

新潟県の道路2026

令和8年4月発行 編集発行：土木部道路建設課
新潟市中央区新光町4番地1 TEL 025-280-5406 FAX 025-285-6225



CON

新潟県の道路 NIIGATA ROAD NAVIGATION

Contents



第4回

にいがた「道」フォトコンテスト

道路が果たす役割を道路利用者に再認識してもらうとともに、道路への関心を高めてもらうことを目的に、関係機関と共同で新潟県の「道」を題材とした作品を募集しました。

新潟県の概要	… 1
県内市町村の概要	… 3
国土をつくる各種計画	… 4
各種指定地域	… 5
道路の予算	… 8
道路の現況	… 9
新潟県の道路網図	… 11
道路の整備計画	… 13
道路の整備	
新広域道路交通ビジョン・計画	… 23
広域道路ネットワーク	… 24
重要物流道路	… 25
スマートインターチェンジ	… 26
新潟県の高規格道路	… 27
地域の状況に応じた道路	… 29
交通安全対策	… 30
無電柱化	… 31
道路の維持修繕・管理	… 32
計画的な維持管理への取り組み	… 33
冬期の交通確保	… 35
道路防災事業計画	… 36
自転車活用推進計画	… 37
新潟県道路情報システム	… 38
新潟県道路冠水想定箇所マップ	… 38
道の駅	… 39
道路に関する各種情報	… 41
道路構造物	… 41
自動車保有台数	… 41
全国からみた新潟県は何番目？	… 42
道路の整備効果	… 43
県内の道路関係地域機関	… 44



審査委員特別賞
『朝練』
【撮影地】魚沼市金ヶ沢



審査委員特別賞
『海岸線』
【撮影地】角田山登山道 灯台コース



審査委員特別賞
『タクシー乗り場のある横断歩道』
【撮影地】新潟市中央区



審査委員特別賞
『海とバス停と道』
【撮影地】板貝海水浴場付近



審査委員特別賞
『夕映えに染まる歴史の街並み』
【撮影地】三島郡出雲崎町鳴滝町



入賞
『長者ヶ橋中央にて』
【撮影地】佐渡市深浦



入賞
『朝霞』
【撮影地】磐越自動車道 阿賀野川SA



入賞
『家路を急ぐ』
【撮影地】魚沼市小平尾

表の写真 : 一般国道 289号(燕市 燕北道路)
裏(上)の写真: 主要地方道 佐渡一周線(佐渡市 岩谷口橋)
裏(下)の写真: 一般国道 291号(魚沼市)

裏表紙のキャラクター: こめゆきくん

新潟のお米が大好きな、雪男のキャラクター。
耳は「雪下にんじん」でできているらしい
災害時は、みんなの役に立てるようにがんばっています！



※最優秀賞など、その他の入賞作品や撮影地などの情報はHPよりご覧になれます。

URL : <https://www.pref.niigata.lg.jp/site/road-photo-contest/>



にいがた「道」フォト 検索

新潟県の概要



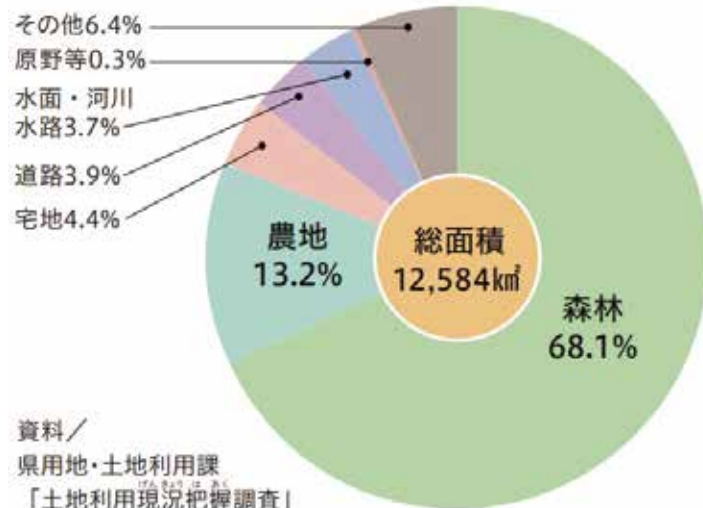
県の位置

新潟県は日本海沿岸のほぼ真ん中に位置し、朝日山地、飯豊山地、越後山脈、西頸城山地及び白馬山地の1,500mから2,000m級の山々に囲まれ、面積は12,583.80km²(内、佐渡島855.68km²、粟島9.78km²)で、北海道、岩手県、福島県、長野県に次いで全国第5位の広さをもつ、南北に長い県です。

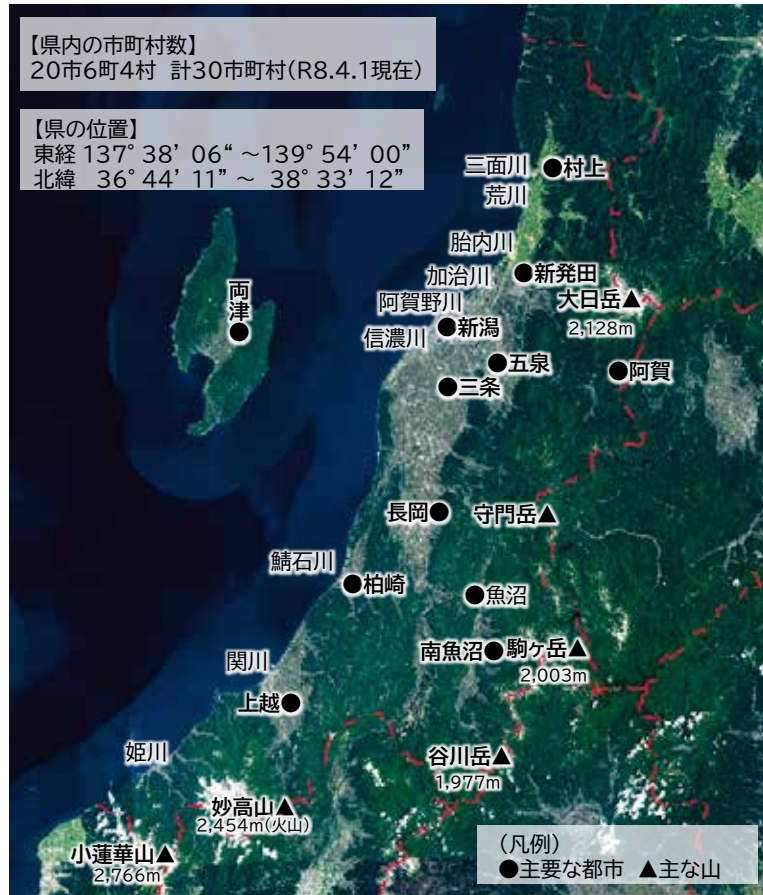
【県の面積・海岸線等】 出典：新潟県統計年鑑2025

区分	面積(km ²)	東西の長さ(km)	南北の長さ(km)	海岸線(km)
本土	11,718.34	198.2	201.7	330.3
佐渡	855.68	32.6	59.5	281.5
粟島	9.78	4.5	6.1	23.1
合計	12,583.80	—	—	634.9

土地利用の様子 令和6年



資料／
県用地・土地利用課
「土地利用現況把握調査」
出典：新潟県のすがた2026



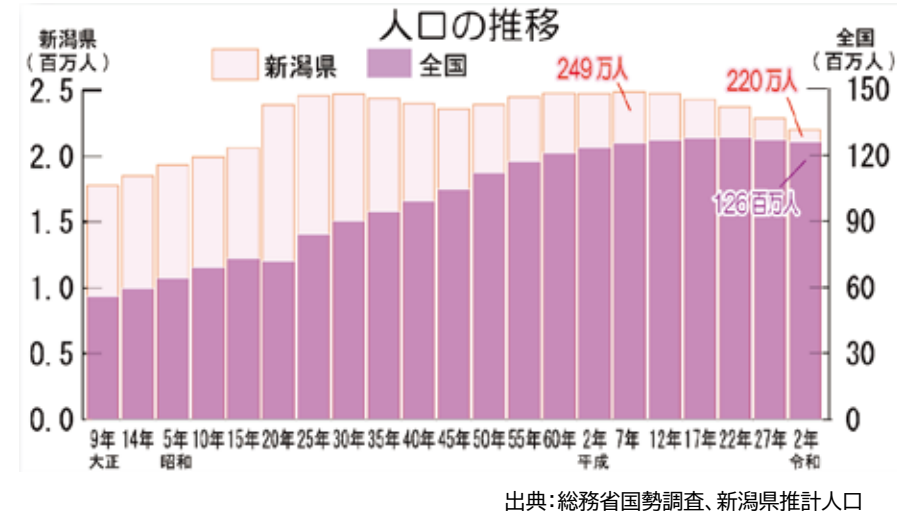
出典：国土地理院「地理院地図(航空写真)」

県の人口

本県の人口は、平成7年国勢調査では248.8万人と過去最高となりましたが、令和2年国勢調査では220.1万人となっています。

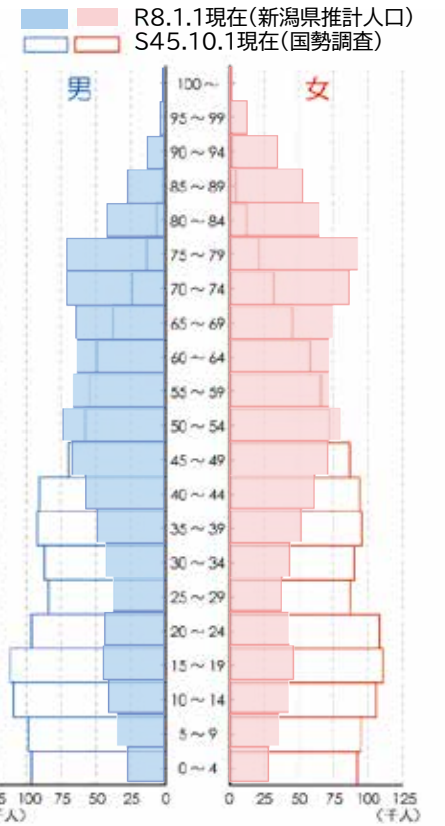
また、令和8年1月1日の推計人口※は206.6万人であり、前年同月と比べると約2.8万人減少しています。このうち、老年人口(65歳以上)の占める割合は37.9%に達しており、少子高齢化が進行しています。

※推計人口とは国勢調査の確定値を基に出生・死亡・転入・転出数を加減し各市町村の人口と世帯数を推計したものです。



出典：総務省国勢調査、新潟県推計人口

年齢別人口ピラミッド



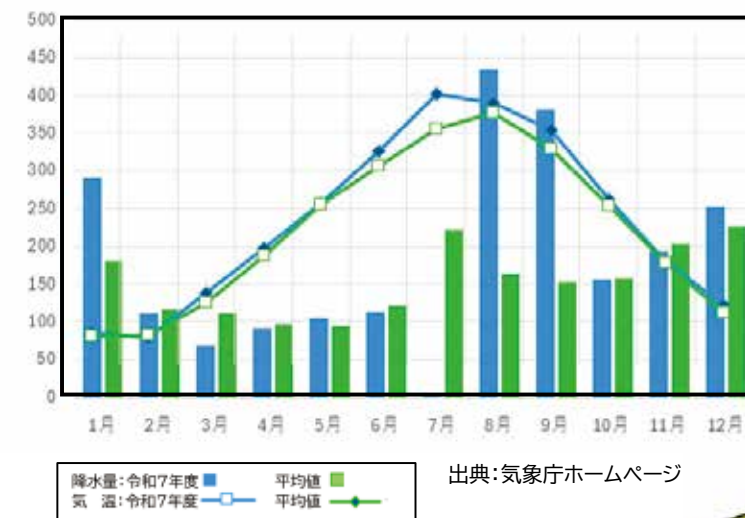
県の気象

本県は、日本海に面し、山形・福島・群馬・長野・富山の各県との県境を標高2,000m級の山に囲まれていることから、日本でも有数の豪雪地帯です。

雪やみぞれの降る冬季に年間降水量の半分以上があり、年間降水量は全国平均の1,846mm(※1991～2020年の平均)と比較すると2,066mm(※新潟県統計年鑑2025)と雨量が多い地方です。

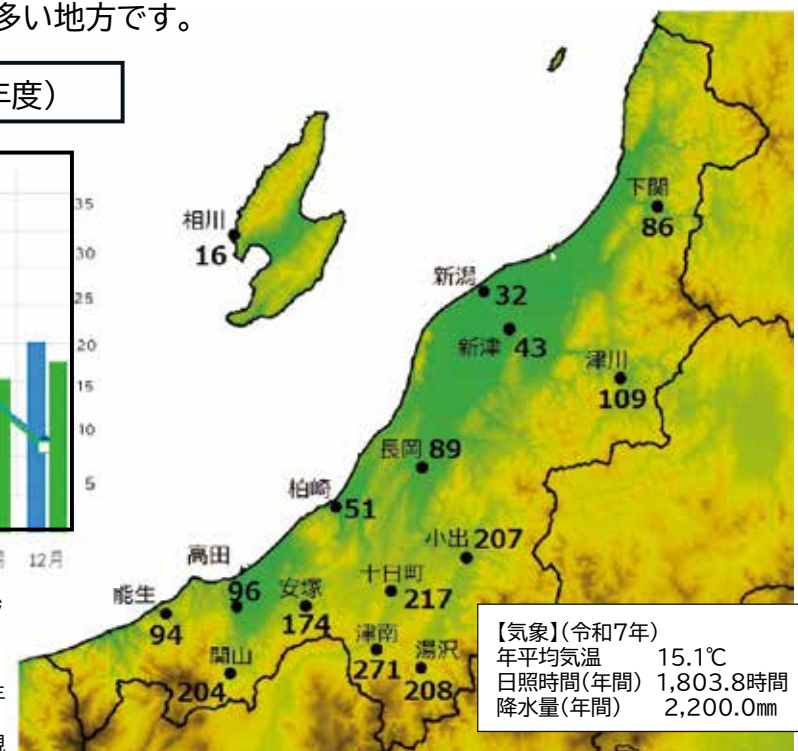
最深積雪平年値
(1991～2020)

新潟地方気象台の降水量と気温(令和7年度)



出典：気象庁ホームページ

※平年値とは「西暦年の1位が1の年から続く30年間(例えば1991年から2020年)の平均値」のことです。
平年値は10年ごとに更新し、現在は1991年から2020年までの観測値による平年値を使用しています。(出典：気象庁ホームページ)



【気象】(令和7年)
年平均気温 15.1℃
日照時間(年間) 1,803.8時間
降水量(年間) 2,200.0mm

出典：気象庁過去の気象データ検索より

県の地形

本県は、県境付近に連なる山々が急峻で谷が深く、脆弱な地質と相まって土砂の流出が大きいと、全国一の地すべり地帯となっています。また、これらの山岳に源を発する信濃川、阿賀野川の下流域には、日本海沿岸随一の広大な越後平野、鯖石川下流域には刈羽平野、関川下流域には高田平野などが広がっています。

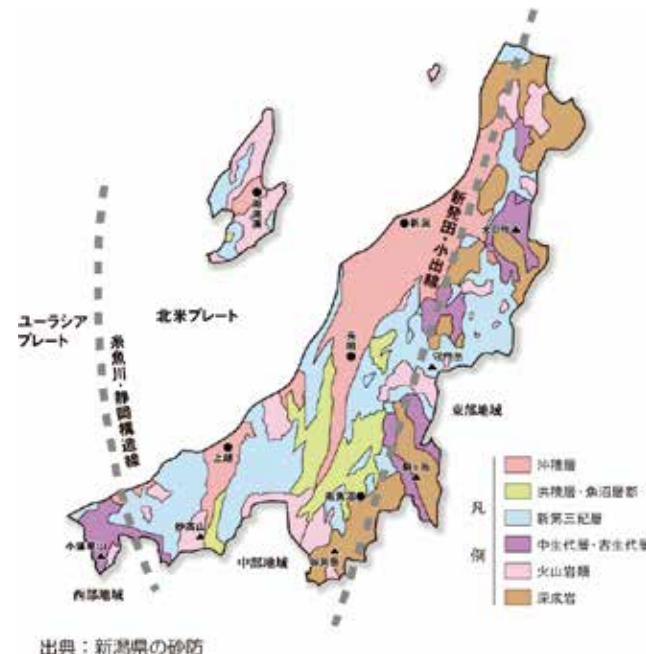
県の地質

本県は、地質の違いにより大きく東部・中部・西部の三地域に分けることができます。

東部地域は、村上市から新発田市・旧小出町さらに魚沼川に沿って苗場山(標高2,145m)を結ぶ線から、東側の古生層と花崗岩類を中心とした地域です。

中部地域は東部地域の境から、いわゆる糸魚川ー静岡構造線の間の地域で、新第三紀、第四紀層の津川層から寺泊層、椎谷層、西山層のほか、火山岩類や魚沼層群等からなります。

また、西部地域は糸魚川ー静岡構造線以西で、中世層・古生層が広く分布し、ほかには相川層群や第四紀火山岩類が見られます。



出典：新潟県の砂防

県内市町村の概要

市町村勢

出典：国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」
新潟県統計課「新潟県の人口移動」
国土交通省新潟運輸支局「新潟県運輸概況」

市町村	面積		世帯		推計人口(令和8年1月1日)								自動車保有台数	
	(令和8年1月1日)		(令和8年1月1日)		総人口		年少人口		生産年齢人口		老年人口		(令和5年3月31日)	
	km ²	%	世帯数	%	人	%	人	%	人	%	人	%	台	%
県 計	12583.78	100.00	921,960	100.00	2,066,377	100.00	209,534	10.3	1,124,668	55.1	705,235	34.6	1799034	100.00
新潟市	726.01	5.77	353,130	38.30	758,982	36.73	80,098	10.8	431,255	58.1	231,354	31.2	595783	33.12
長岡市	891.26	7.08	110,690	12.01	252,242	12.21	26,717	10.7	140,108	56.2	82,511	33.1	215760	11.99
三条市	431.97	3.43	37,404	4.06	88,426	4.28	8,896	10.2	47,904	54.7	30,840	35.2	81585	4.53
柏崎市	442.08	3.51	34,579	3.75	74,398	3.60	6,842	9.4	39,618	54.2	26,696	36.5	66339	3.69
新発田市	533.07	4.24	37,814	4.10	89,168	4.32	9,630	10.9	48,358	54.6	30,573	34.5	80391	4.47
小千谷市	155.19	1.23	13,016	1.41	31,438	1.52	3,002	9.6	16,365	52.4	11,871	38.0	27356	1.52
加茂市	133.72	1.06	10,019	1.09	22,740	1.10	1,875	8.3	11,676	51.5	9,118	40.2	19194	1.07
十日町市	591.33	4.70	19,211	2.08	44,510	2.15	4,021	9.1	21,510	48.5	18,847	42.5	41649	2.32
見附市	77.91	0.62	15,317	1.66	36,725	1.78	3,929	10.7	19,644	53.7	13,031	35.6	30954	1.72
村上市	1174.13	9.33	21,980	2.38	51,142	2.47	4,398	8.6	25,291	49.5	21,383	41.9	49691	2.76
燕市	110.81	0.88	31,514	3.42	73,677	3.57	7,642	10.4	41,782	57.1	23,772	32.5	66618	3.70
糸魚川市	746.41	5.93	16,836	1.83	36,325	1.76	3,077	8.5	17,884	49.6	15,113	41.9	33979	1.89
妙高市	445.63	3.54	12,452	1.35	27,935	1.35	2,587	9.3	14,353	51.6	10,896	39.1	26892	1.49
五泉市	351.91	2.80	18,968	2.06	43,252	2.09	3,862	8.9	22,797	52.8	16,538	38.3	39578	2.20
上越市	973.89	7.74	77,737	8.43	176,397	8.54	18,238	10.5	95,182	54.6	60,748	34.9	164101	9.12
阿賀野市	192.74	1.53	14,921	1.62	37,694	1.82	3,842	10.2	19,743	52.5	13,990	37.2	37697	2.10
佐渡市	855.68	6.80	22,248	2.41	44,977	2.18	3,944	8.8	20,837	46.5	20,053	44.7	49896	2.77
魚沼市	946.76	7.52	13,083	1.42	31,019	1.50	2,878	9.3	15,317	49.6	12,666	41.0	30224	1.68
南魚沼市	584.55	4.65	20,430	2.22	51,090	2.47	5,328	10.5	26,946	53.3	18,264	36.1	48479	2.69
胎内市	264.76	2.10	10,878	1.18	26,179	1.27	2,427	9.3	13,513	51.8	10,125	38.8	25201	1.40
聖籠町	37.57	0.30	5,196	0.56	14,034	0.68	1,961	14.1	8,148	58.4	3,845	27.6	14504	0.81
弥彦村	25.17	0.20	2,836	0.31	7,158	0.35	690	9.6	3,958	55.3	2,506	35.0	6784	0.38
田上町	31.71	0.25	4,241	0.46	10,224	0.49	802	7.9	5,215	51.1	4,187	41.0	9172	0.51
阿賀町	952.89	7.57	4,096	0.44	8,240	0.40	450	5.5	3,405	41.3	4,383	53.2	8819	0.49
出雲崎町	44.41	0.35	1,619	0.18	3,600	0.17	281	7.8	1,647	45.8	1,670	46.4	3328	0.18
湯沢町	356.35	2.83	4,711	0.51	8,072	0.39	585	7.4	4,371	55.0	2,997	37.7	7409	0.41
津南町	170.21	1.35	3,379	0.37	7,941	0.38	714	9.1	3,528	44.8	3,632	46.1	8076	0.45
刈羽村	26.27	0.21	1,692	0.18	4,142	0.20	452	11.0	2,219	54.0	1,436	35.0	4451	0.25
関川村	299.61	2.38	1,795	0.19	4,339	0.21	335	7.7	1,944	44.8	2,060	47.5	4846	0.27
粟島浦村	9.78	0.08	168	0.02	311	0.02	31	10.0	150	48.2	130	41.8	278	0.02

※年少人口＝0～14歳、生産年齢人口＝15～64歳、高齢人口＝65歳以上

市町村合併の状況

広い県土を有する新潟県は、平成12年12月31日時点で112の市町村が存在していましたが、平成の大合併により令和8年4月1日現在では30市町村(20市6町4村)となっています。

合併期日	新名称	合併市町村
平成13年	1月1日 新潟市	新潟市、黒埼町
平成15年	7月7日 新発田市	新発田市、豊浦町
平成16年	3月1日 佐渡市	両津市、相川町、佐和田町、金井町、新穂村、畑野町、真野町、小木町、羽茂町、赤泊村
	4月1日 阿賀野市	安田町、京ヶ瀬村、水原町、笹神村
	11月1日 魚沼市	堀之内町、小出町、湯之谷村、広神村、守門村、入広瀬村
平成17年	南魚沼市	六日町、大和町
	1月1日 上越市	上越市、安塚町、浦川原村、大島村、牧村、柿崎町、大湯村、頸城村、吉川町、中郷村、板倉町、清里村、三和村、名立町
	3月19日 糸魚川市	糸魚川市、能生町、青海町
	3月21日 新潟市	新潟市、新津市、白根市、豊栄市、小須戸町、横越町、亀田町、岩室村、西川町、味方村、湯東村、月潟村、中之口村
	4月1日	阿賀町 津川町、鹿瀬町、上川村、三川村
		十日町市 十日町市、川西町、中里村、松代町、松之山町
		妙高市 新井市、妙高高原町、妙高村
		長岡市 長岡市、中之島町、越路町、三島町、山古志村、小国町
	5月1日	三条市 三条市、栄町、下田村
		柏崎市 柏崎市、高柳町、西山町
		新発田市 新発田市、紫雲寺町、加治川村
	9月1日 胎内市	中条町、黒川村
	10月1日 南魚沼市	南魚沼市、湯沢町
	10月10日 新潟市	新潟市、巻町
平成18年	1月1日 五泉市	五泉市、村松町
	長岡市	長岡市、和島村、寺泊町、栃尾市、与板町
平成20年	3月20日 燕市	燕市、吉田町、分水町
	4月1日 村上市	村上市、荒川町、神林村、朝日村、山北町
平成22年	3月31日 長岡市	長岡市、川口町

国土をつくる各種計画



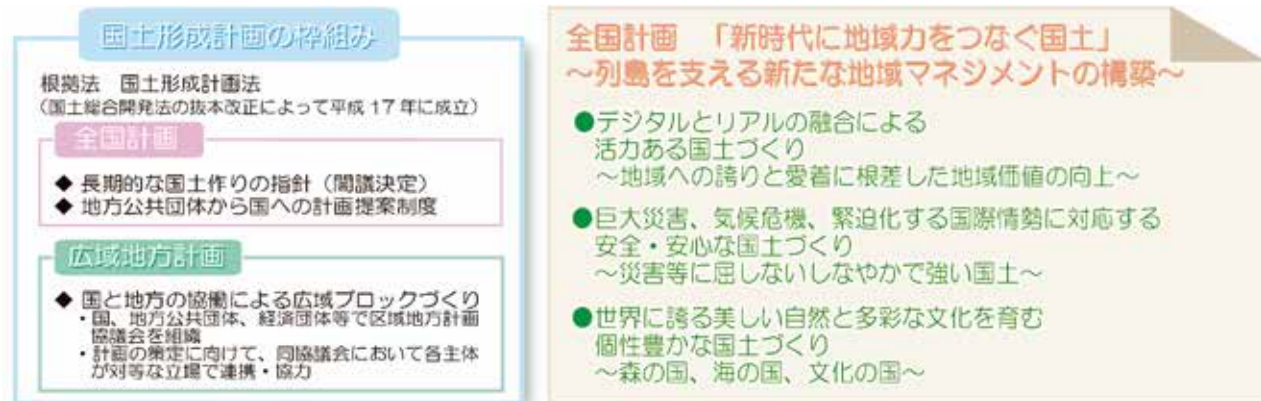
国土強靱化基本計画

国土強靱化基本計画とは、国土強靱化法第10条に基づく計画で、人命の保護、被害の最小化、迅速な復旧復興などを目的とし、国土強靱化に係る他の計画等の指針となるものです。国土強靱化基本計画は、平成26年6月に閣議決定されたのち、地震や風水害より得た新たな教訓を踏まえ、2度改正が行われました。また、令和7年6月には、中長期的かつ明確な見通しのもと国土強靱化に関する施策を着実に推進するために、状況変化への3つの変化(災害外力・耐力、社会状況、事業実施環境)の対応を反映させた「第1次国土強靱化実施中期計画」が閣議決定されました。

一方、国土強靱化を実効あるものとするために、各都道府県で地域計画を策定することができ、本県では、新潟県国土強靱化地域計画を平成28年3月に策定し、令和8年3月には国土強靱化基本計画の見直しなどを踏まえて改正を行っています。

国土形成計画

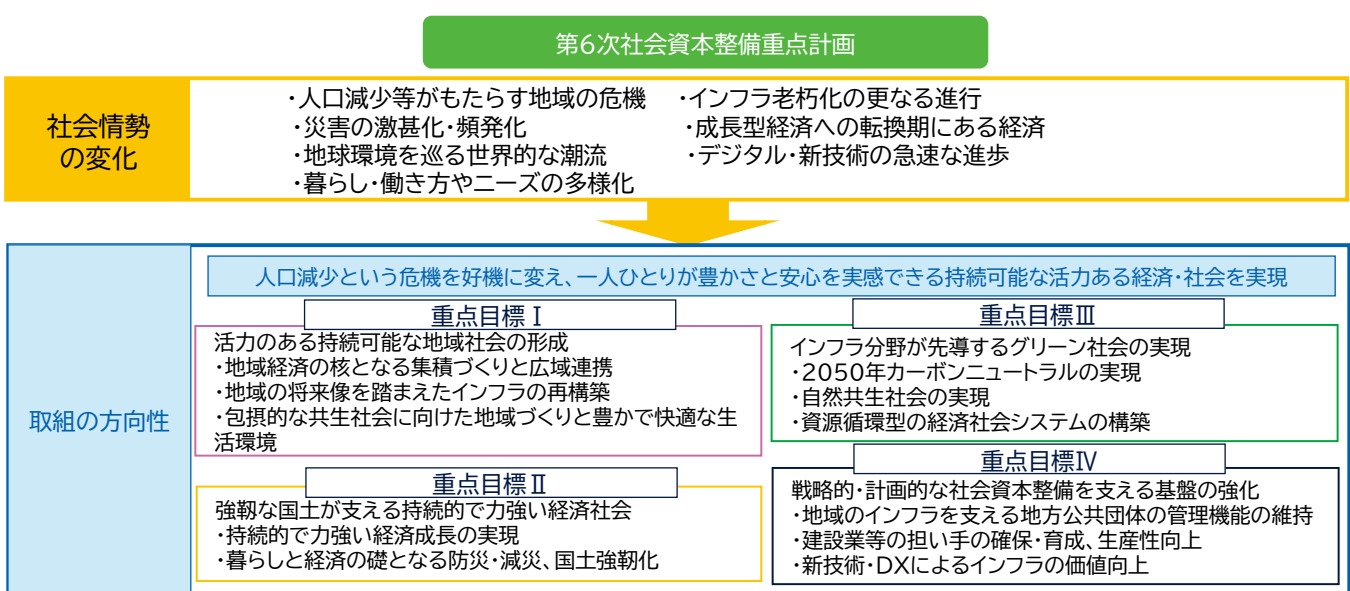
国土形成計画とは、国土の利用、整備及び保全を推進するための総合的かつ基本的な国土の将来ビジョンです。国土形成計画は全国計画と広域地方計画から成り立っており、広域地方計画では新潟県は東北圏に分類されています。全国計画については平成20年7月4日に閣議決定され、第二次国土形成計画が平成27年8月14日に、第三次国土形成計画が令和5年7月28日に閣議決定されました。



社会資本整備重点計画

社会資本整備重点計画(以下、重点計画という)は、社会資本整備重点計画法(平成15年4月1日)に基づき、13の社会資本整備事業並びにこれらと一体となってその効果を増大させるために実施される事務又は事業を重点的、効果的かつ効率的に推進するために策定されました。

この重点計画は、令和8年1月16日に令和7年度から令和12年度の第6次計画が閣議決定されました。新潟県は東北ブロック・北陸ブロックの両構成員として地域づくりを進めています。



各種指定地域

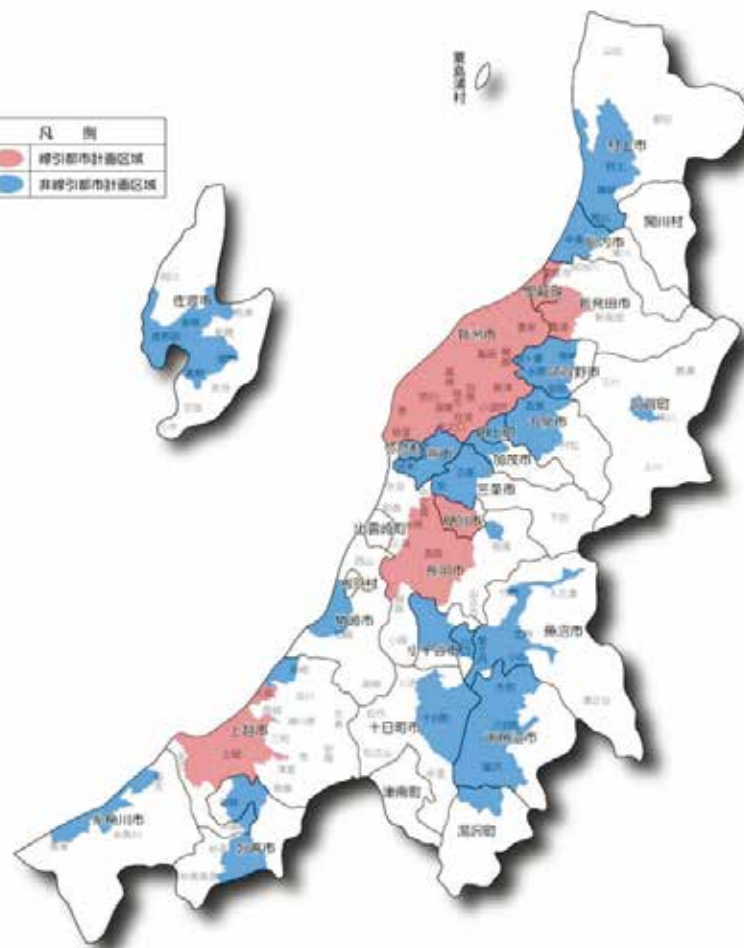
都市計画区域

都市計画は、農林漁業との健全な調和を図りつつ、限られた都市空間について地域の実情に合わせてその利用を適正に配分し、健康で文化的な都市生活及び機能的な都市活動を確保するために定められるものです。

このため、一体の都市として総合的に整備、開発および保全すべき都市計画区域を指定し、土地利用、都市施設及び市街地開発事業等に関する計画の策定や各種の都市計画事業の実施等が行われているところです。

なお、都市計画区域のうち市街化区域と市街化調整区域の区分を行うものを「線引き都市計画区域」、行わないものを「非線引き都市計画区域」としています。

凡 例
線引き都市計画区域
非線引き都市計画区域



中山間地域

農林統計で用いる農業地域類型の基準指標で、中間農業地域あるいは山間農業地域に分類される地域を中山間地域といいます。中山間地域は、平野の外縁部から山間地を指すため山地の多い日本では、このような中山間地域が国土面積の約65%(県土面積の70%以上)を占める広大な地域で、洪水防止や水資源のかん養など重要な役割を果たしています。

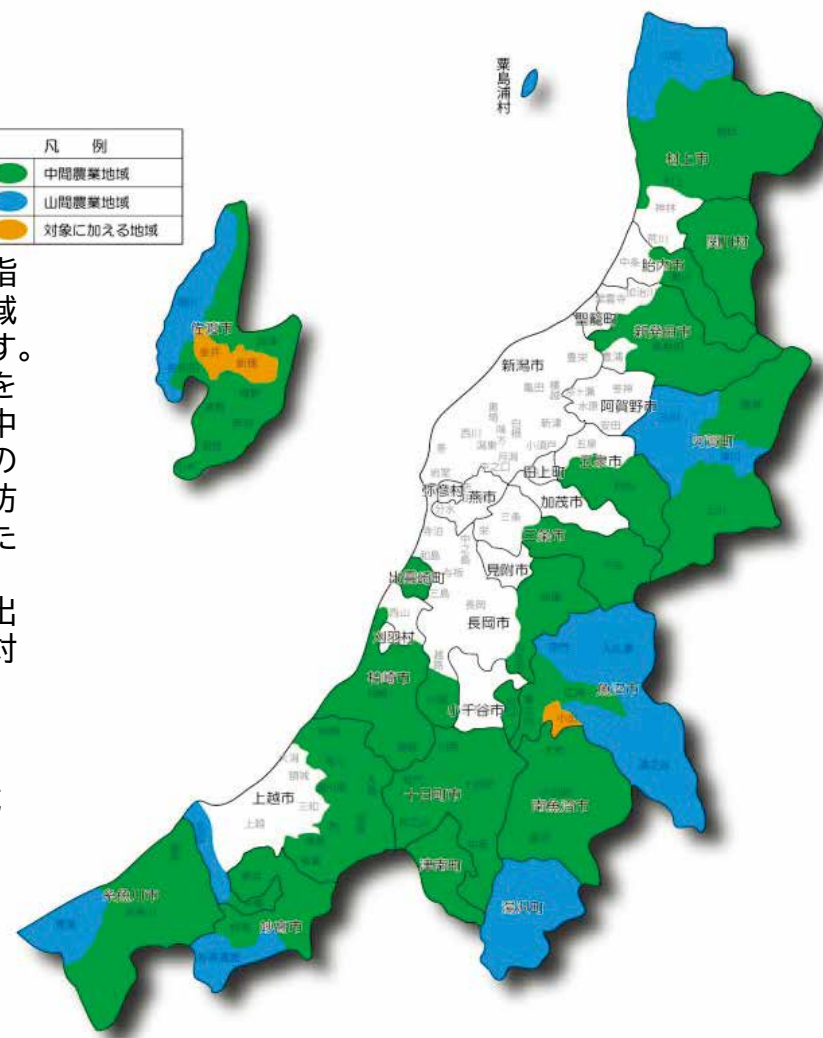
また、広域的な地域づくり観点から旧小出町、旧金井町、旧新穂村を「中山間地域」の対象に加えています。

【中山間地域】

下記のいずれかに該当する地域および区域

- ①特定農山村地域
- ②振興山村として指定された区域
- ③離島振興対策実施地域
- ④その他知事が必要と認める地域

凡 例
中間農業地域
山間農業地域
対象に加える地域



離島振興法

昭和28年7月22日施行、
昭和28年度～令和14年度までの時限立法
(令和4年11月改正)

我が国の領域、排他的経済水域等の保全、海洋資源の利用、自然環境の保全等に重要な役割を担っている離島について、産業基盤及び生活環境の整備等が他の地域に比較して低位にある状況を改善するとともに、離島の地理的及び自然的特性を生かした振興を図るため、地域における創意工夫を生かしつつ、その基礎条件の改善及び産業振興等に関する対策を樹立し、これに基づく事業を迅速かつ強力に実施する等離島の振興のための特別の措置を講ずることによって、その離島の自立的発展を促進し、島民の生活の安定及び福祉の向上を図り、あわせて国民経済の発展及び国民の利益の増進に寄与することを目的としています。

【指定地域】(2市村) 佐渡市、粟島浦村



過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法

令和3年4月1日施行、令和3年度～令和13年度までの時限立法

人口の著しい減少に伴って地域社会における活力が低下し、生産機能及び生活環境の整備等が他の地域に比較して低位にある地域について、必要な特別措置を講ずることにより、地域の持続的発展を支援し、人材の確保及び育成、雇用機会の拡充、住民福祉の向上、地域格差の是正等に寄与することを目的としています。

【全部過疎】(12市町村)

加茂市、十日町市、村上市、糸魚川市、妙高市、佐渡市、魚沼市、阿賀町、出雲崎町、津南町、関川村、粟島浦村

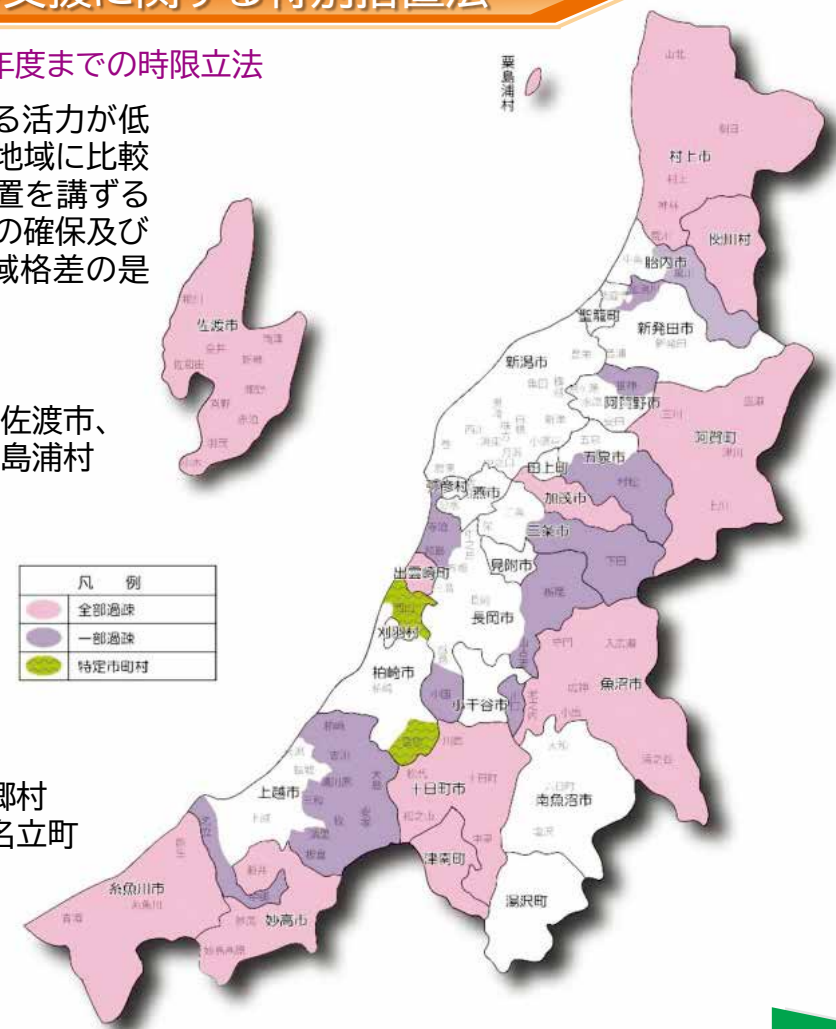
【一部過疎】(7市、22区域)

長岡市 …旧栃尾市・旧和島村・旧寺泊町
旧山古志村・旧小国町・旧川口町
三条市 …旧下田村
新発田市…旧加治川村
五泉市 …旧村松町
上越市 …旧安塚町・旧浦川原村・旧大島村
旧牧村・旧柿崎町・旧吉川町・旧中郷村
旧板倉町・旧清里村・旧三和村・旧名立町
阿賀野市…旧笹神村
胎内市 …旧黒川村

【指定地域】(1市、2区域)

柏崎市 …旧高柳町、旧西山町

凡 例
全部過疎
一部過疎
特定市町村



各種指定地域

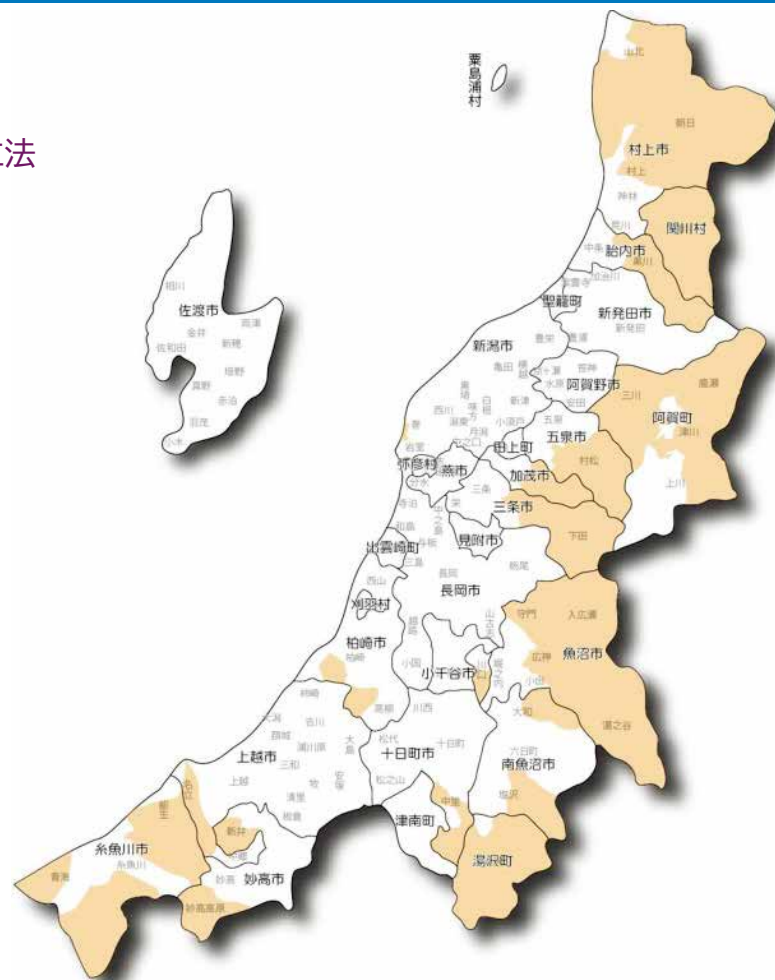
山村振興法

昭和40年5月11日施行、
昭和40年度～令和17年度までの時限立法
(令和7年4月改正)

山村振興に関する計画の作成及びこれに基づく事業の円滑な実施に関して必要な措置を講ずることにより、山村における経済力の培養と住民の福祉の向上を図り、併せて地域格差の是正に寄与することを目的としています。

【指定地域】(17市町村)

村上市、関川村、胎内市、五泉市、阿賀町、新潟市、加茂市、三条市、魚沼市、十日町市、湯沢町、南魚沼市、柏崎市、妙高市、糸魚川市、上越市、長岡市



豪雪地帯対策特別措置法

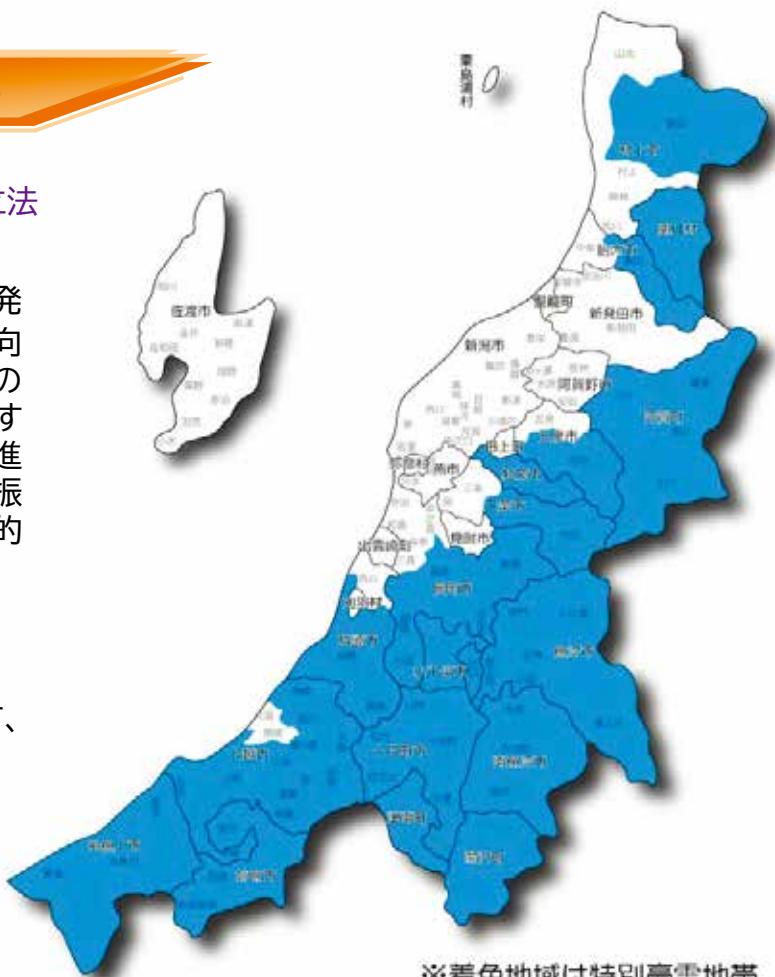
昭和37年4月5日施行、
昭和37年度～令和13年度までの時限立法
(令和4年3月改正)

積雪が特にはなはだしいため、産業の発展が停滞的で、かつ、住民の生活水準の向上が阻害されている地域について、雪害の防除その他産業等の基礎条件の改善に関する総合的な対策を樹立し、その実施を推進することにより、当該地域における産業の振興と民生の安定向上に寄与することを目的としています。

【特別豪雪地帯市町村】(18市町村)

村上市、関川村、胎内市、阿賀町、五泉市、加茂市、三条市、長岡市、魚沼市、南魚沼市、湯沢町、小千谷市、十日町市、津南町、柏崎市、上越市、妙高市、糸魚川市

【豪雪地帯市町村】
県内すべての市町村



※着色地域は特別豪雪地帯
(県内はすべて豪雪地帯)

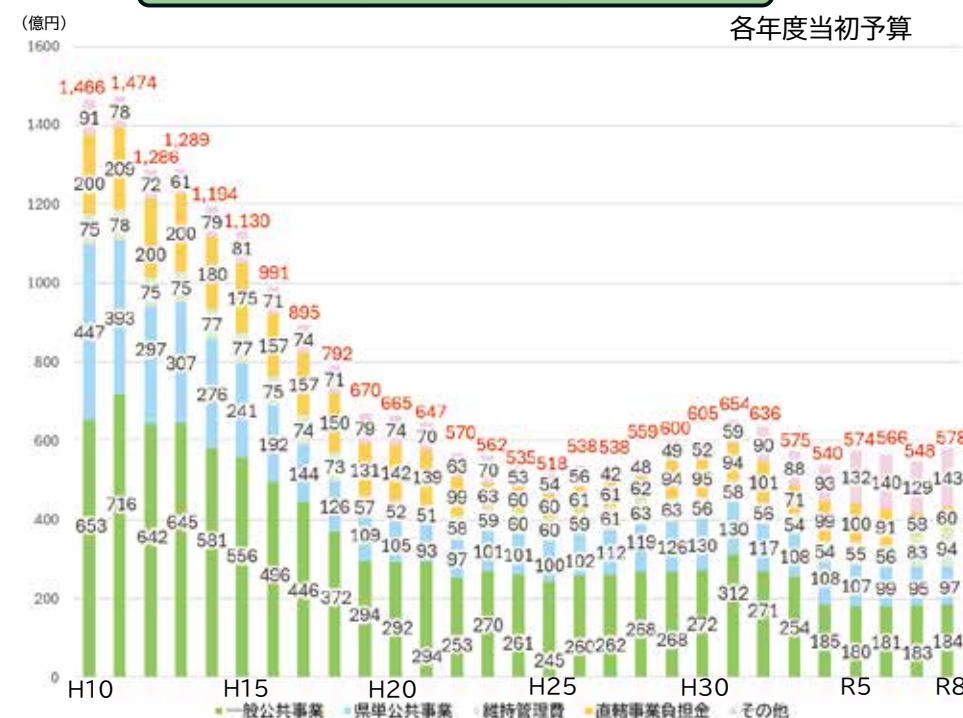
道路の予算

道路づくりの予算

道路は、県民生活の向上と地域経済発展に欠くことの出来ない重要な社会資本です。その整備には、財源の確保が必要です。

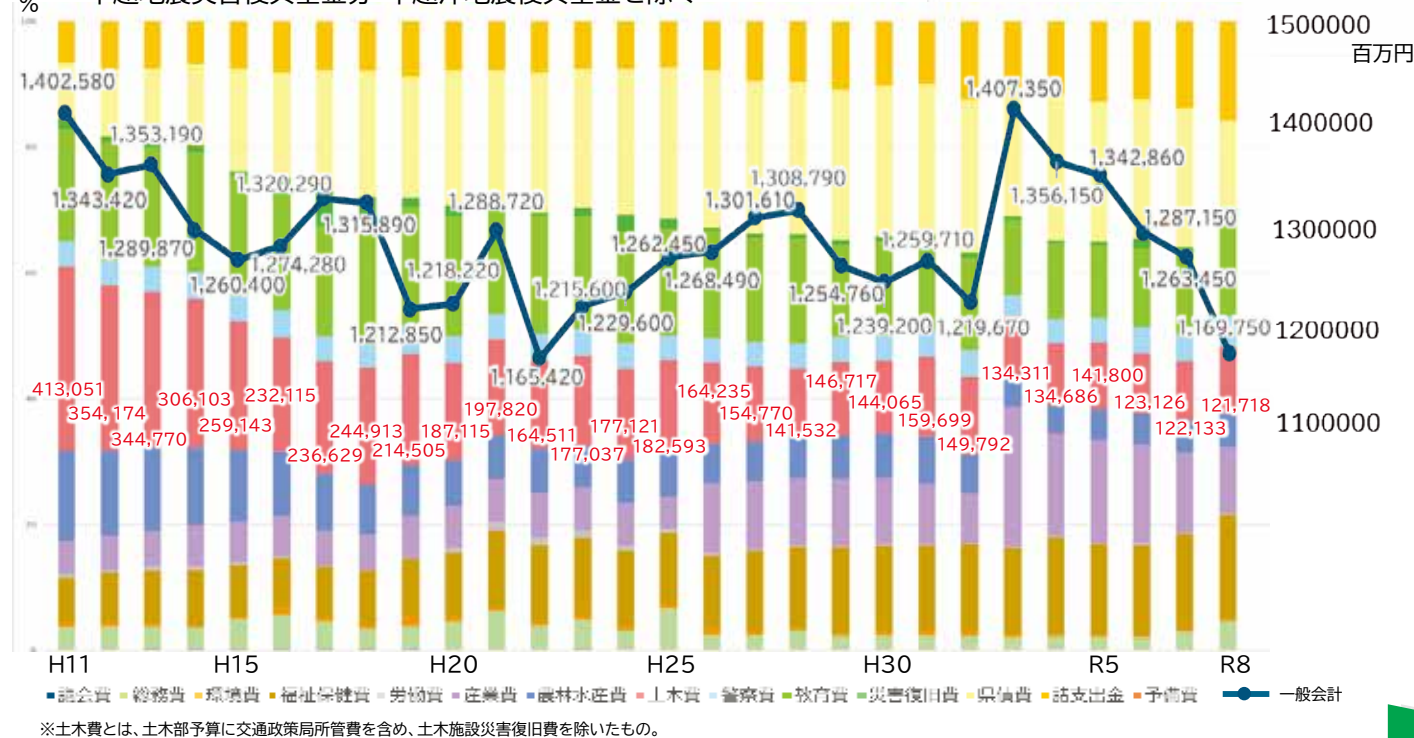
確保した道路予算により、幅広い地元ニーズに対応した道路整備を推進します。

道路橋りょう費の推移



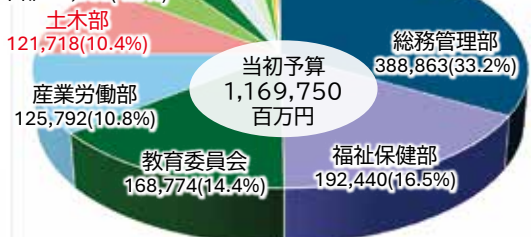
県予算歳出款別構成比の推移

H11からH25は決算、H26以降は当初予算(前倒し含まず)
中越地震災害復興基金分・中越沖地震復興基金を除く



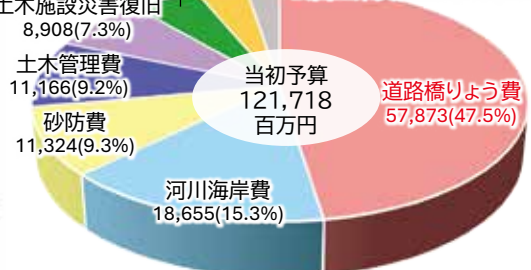
県予算(R8年度)

交通政策局 12,160(1.0%) 観光文化スポーツ部 6,309(0.5%)
知事局 18,514(1.6%) 防災局 3,892(0.3%)
農林水産部 31,494(2.7%) 議会 2,620(0.2%)
農地部 38,118(3.3%) 環境局 2,091(0.2%)
警察本部 56,965(4.9%)

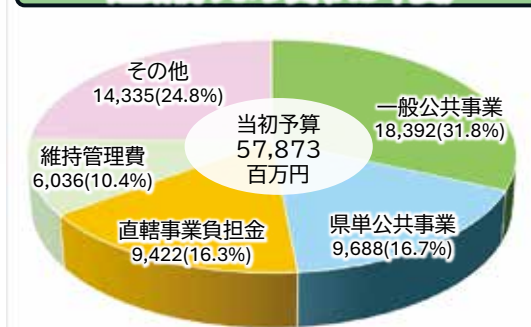


土木部予算(R8年度)

都市計画費 6,142(5.0%) 建築費 4,549(3.7%)
土木施設災害復旧 8,908(7.3%) 公営企業貸付金 3,100(2.5%)



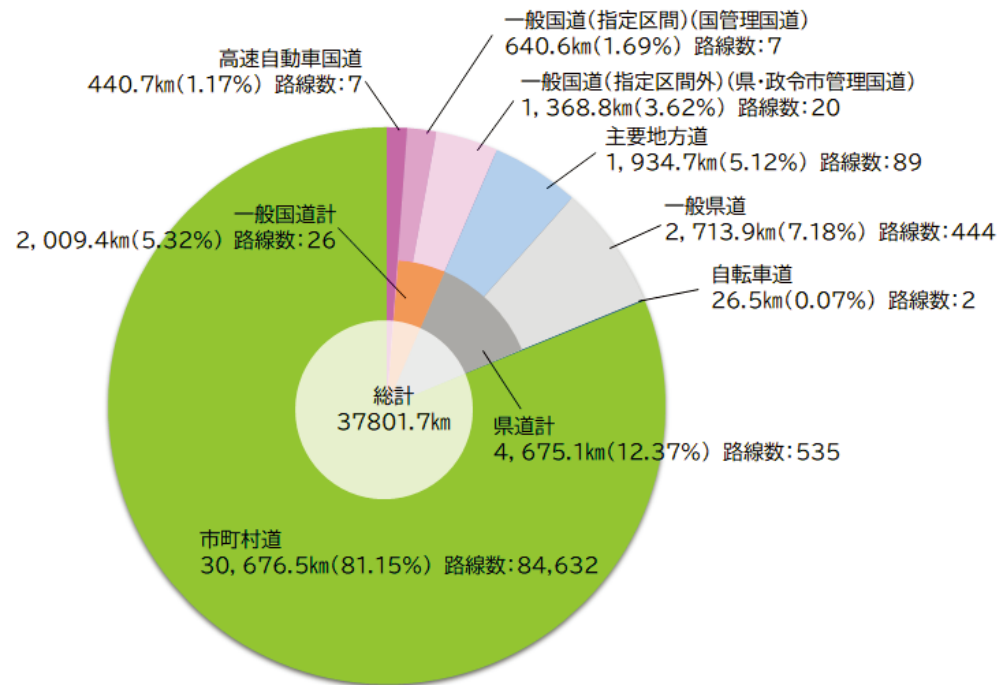
道路橋りょう費(R8年度)



道路の現況



本県の道路は、高速自動車国道、一般国道、一般県道、市町村道と合わせて実延長37,801.7kmに及びます。
なお、一般国道とは、国道のうち、高速自動車国道を除く道路であり、全国的な幹線道路網を構成しています。
また県内における一般国道7号、8号、17号、18号、49号、113号(新潟市～村上市一部区間除く)、116号は政令で指定された区間であり、国土交通省が管理しています。(道路現況調書(R7.4.1))
また新潟県が管理する道路延長は5,373.3kmであり全国で第3位となっています。



道路現況調書

令和7月4月1日時点(単位:km, km)

道 路 種 別		実延長	実 延 長 内 訳												歩 道 延 長		立体橋 断施設 数(地下 内訳)	道路数 面積	道路数 (旧道外書)
			改 良 済				未改良	種 類 別 内 訳				路 面 別 内 訳		(自歩道()内訳)					
			(5.5m以上)内書		13.0m以上			橋 数	梁 長	トンネル 延長	砂利道	舗装道(高級)内書		中心延長	延べ延長				
			延長	率(%)	延長	率(%)						延長	率(%)			延長			
高速自動車国道		440.7	(440.7)	(100.0)	375.7	85.3	0.0	312.5	744	61.5	59	66.6	0.0	(440.7)	(100.0)	0	0	0	0
一般 国道	指定区間	640.6	(640.6)	(100.0)	131.4	20.5	0.0	583.0	629	37.4	38	20.3	0.0	(640.6)	(100.0)	(375.9)	(590.4)	(101)	(0)
	指定区間外	1,368.8	(1,151.8)	(84.1)	26.9	2.0	145.9	1,267.6	1,091	46.7	109	54.5	39.3	(1,114.0)	(81.4)	(630.0)	(837.0)	(24)	(9)
	うち県管理分	1,251.7	(1,038.2)	(82.9)	16.2	1.3	145.2	1,159.4	1,007	40.9	97	51.4	39.3	(1,000.4)	(79.9)	(557.6)	(739.7)	(9)	(7)
	一般国道計	2,009.4	(1,792.4)	(89.2)	16.2	1.3	145.2	1,159.4	1,007	40.9	97	51.4	39.3	(1,754.6)	(87.3)	(1,005.9)	(1,427.4)	(125)	0
	主要地方道	1,934.7	(1,509.6)	(78.0)	38.9	2.0	253.9	1,848.0	1,400	42.0	83	44.8	19.7	(1,461.4)	(75.5)	(675.6)	(922.3)	(12)	(12)
	うち県管理分	1,596.9	(1,184.8)	(74.2)	38.9	2.0	253.9	1,848.0	1,400	42.0	83	44.8	19.7	(1,156.1)	(72.4)	(508.6)	(671.6)	(4)	(8)
県道	一般県道	2,713.9	(1,629.8)	(60.1)	7.9	0.5	249.0	1,520.5	1,152	31.6	83	44.8	19.7	(1,577.2)	(98.8)	(622.3)	(833.5)	5	22.3
	うち県管理分	2,509.6	(1,474.2)	(58.7)	73.2	1.6	672.1	2,463.9	1,560	37.0	28	8.6	102.0	(1,454.6)	(53.6)	(706.7)	(915.7)	(5)	(12)
	自転車道	26.5	(0.0)	(0.0)	0.0	0.0	0.4	25.1	31	0.6	3	0.7	0.0	(1.6)	(5.9)	(0.0)	(0.0)	(0)	(0)
	うち県管理分	15.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.8	27	0.5	3	0.7	0.0	(1.5)	(9.7)	0	0	0	0
	県道計	4,675.1	(3,139.4)	(67.2)	48.6	1.0	946.0	4,538.4	3,100	82.5	115	54.2	121.8	(2,917.6)	(62.4)	(1,382.4)	(1,837.9)	(17)	(24)
	うち県管理分	4,121.5	(2,658.9)	(64.5)	77.7	9.5	921.0	3,998.2	2,739	69.2	114	54.1	121.8	(2,495.2)	(60.5)	(1,141.3)	(1,484.8)	(5)	(18)
県管理国県道計		5,373.3	(3,697.1)	(68.8)	80.2	0.5	1,066.2	5,157.6	3,746	110.1	211	105.6	161.1	(3,495.5)	(65.1)	(1,698.8)	(2,224.4)	(14)	(25)
新潟市管理国県道計		660.8	(585.1)	(88.5)	47.4	7.2	25.7	638.7	438	19.0	13	3.1	0.0	(529.0)	(80.0)	(310.2)	(443.9)	(23)	(9)
長岡市管理国県道計		9.8	(8.9)	(91.2)	2.5	25.5	0.0	9.7	7	0.1	0	0.0	0.0	(7.1)	(72.5)	(3.3)	(6.6)	(4)	(1)
国 県 道 計		6,684.5	(4,931.8)	(73.8)	83.7	3.1	1,091.9	6,389.0	4,820	166.5	262	129.0	161.1	(4,672.2)	(69.9)	(2,388.2)	(3,265.4)	(142)	(33)
市町村道計		30,676.5	(6,846.0)	(22.3)	64.1	102.9	0.3	11,009.4	30,489.7	15,863	177.0	51	9.8	(3,228.8)	(10.5)	(0.0)	(0.0)	(10)	(0)
総 計		37,801.7	(12,218.5)	(32.3)	68.6	1.8	12,101.3	37,191.2	21,427	405.1	372	205.4	7,123.4	(8,341.7)	(22.1)	(2,388.2)	(3,265.4)	(152)	0

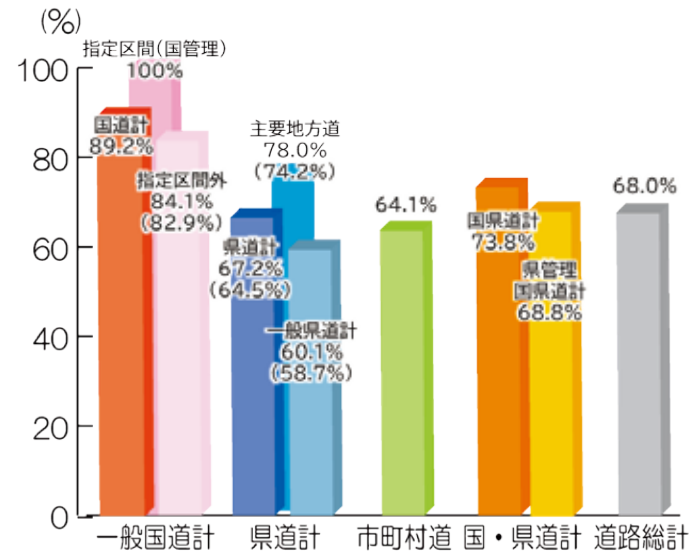
- 一般国道の路線数の計が合わないのは、一般国道113号に指定区間部分と指定区間外部分があるためである。
- 国県道計とは、一般国道及び県道の合計である。
- 県道に計上してある路線は、全部または一部が区域決定されている路線のみであり、このほかに認定済みだが未引継ぎのため区域決定されていない路線が5路線ある。
- 市町村道には、独立専用歩道は計上していない。
- 道路現況調書(R7.4.1時点)と道路統計年報(R6.3.31)とは、とりまとめ年次が異なるため、延長が一致しない。

改良率(%)

新潟県の道路種別改良率

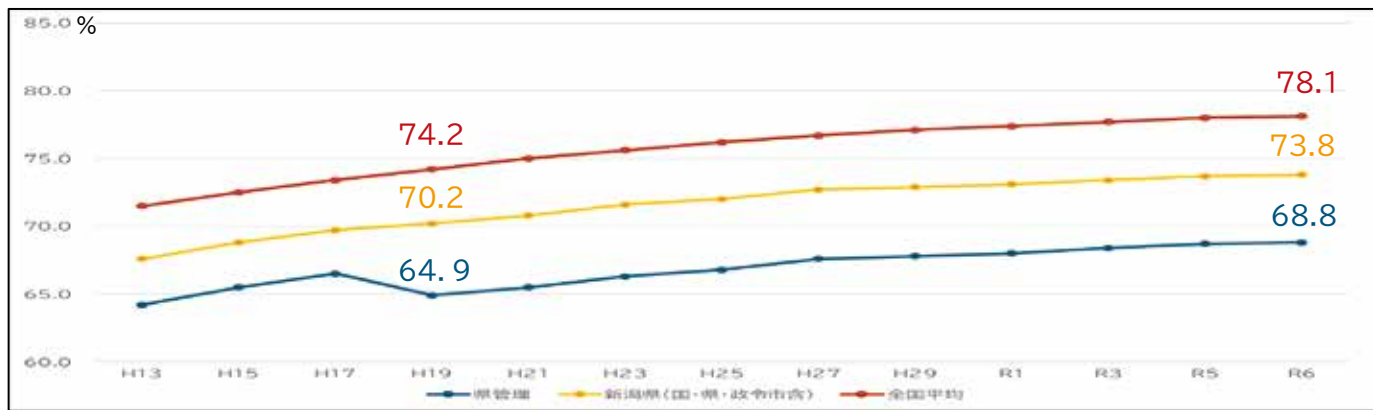
$$\text{改良率} = \frac{\text{車道幅員5.5m以上の道路実延長(km)}}{\text{道路実延長(km)}} \times 100(\%)$$

※1 国県道はW=5.5m以上の値
市町村道及び総計はW=5.5m未満を含む。
・道路現況調書(R7.4.1)による
・()内数値は、県管理道路の道路改良率を示す。



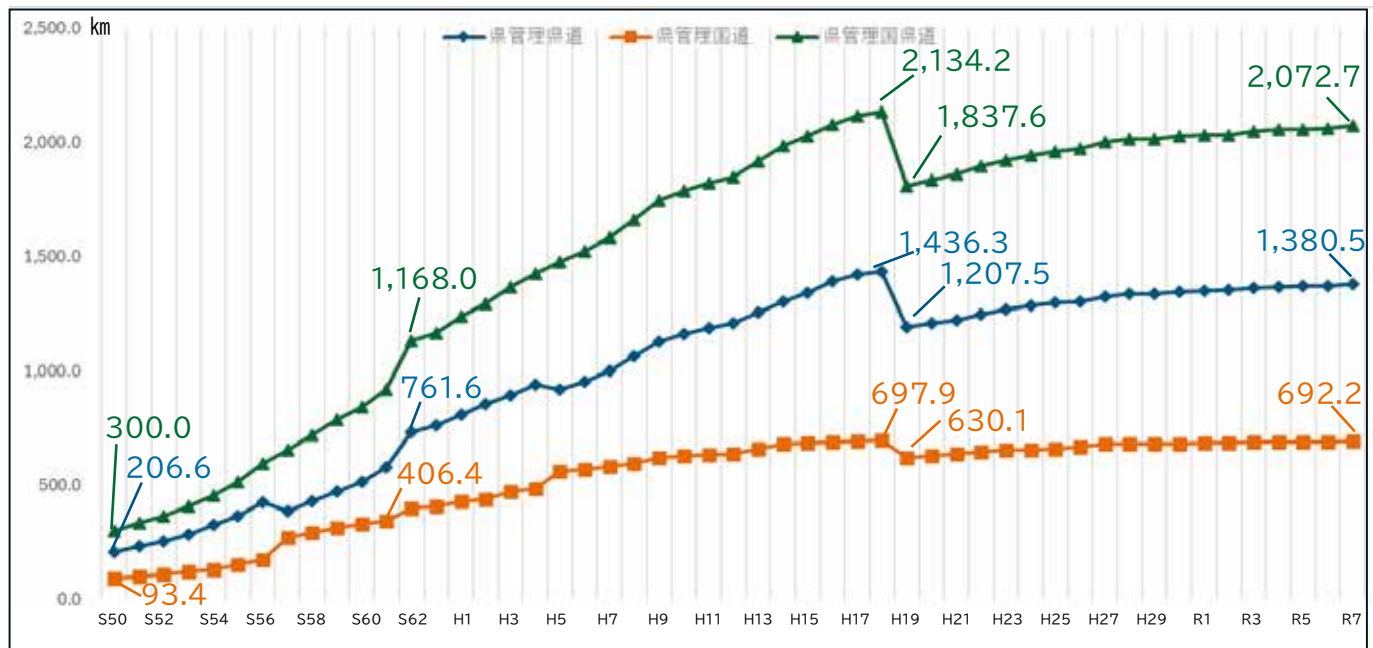
国県道の改良率の推移

※新潟県の改良率は道路現況調書、全国の改良率は道路統計年報による



平成19年4月1日から新潟市内の一般国道(政令指定区間外)及び県道の管理は新潟市へ移管

歩道延長(km)



- 上記表に示す歩道延長は道路中心線上の延長を示す。(新潟県道路現況調書より)
- 各年4月1日時点の数値である。
- 平成19年4月1日から新潟市内の一般国道(政令指定区間外)及び県道の管理は新潟市へ移管



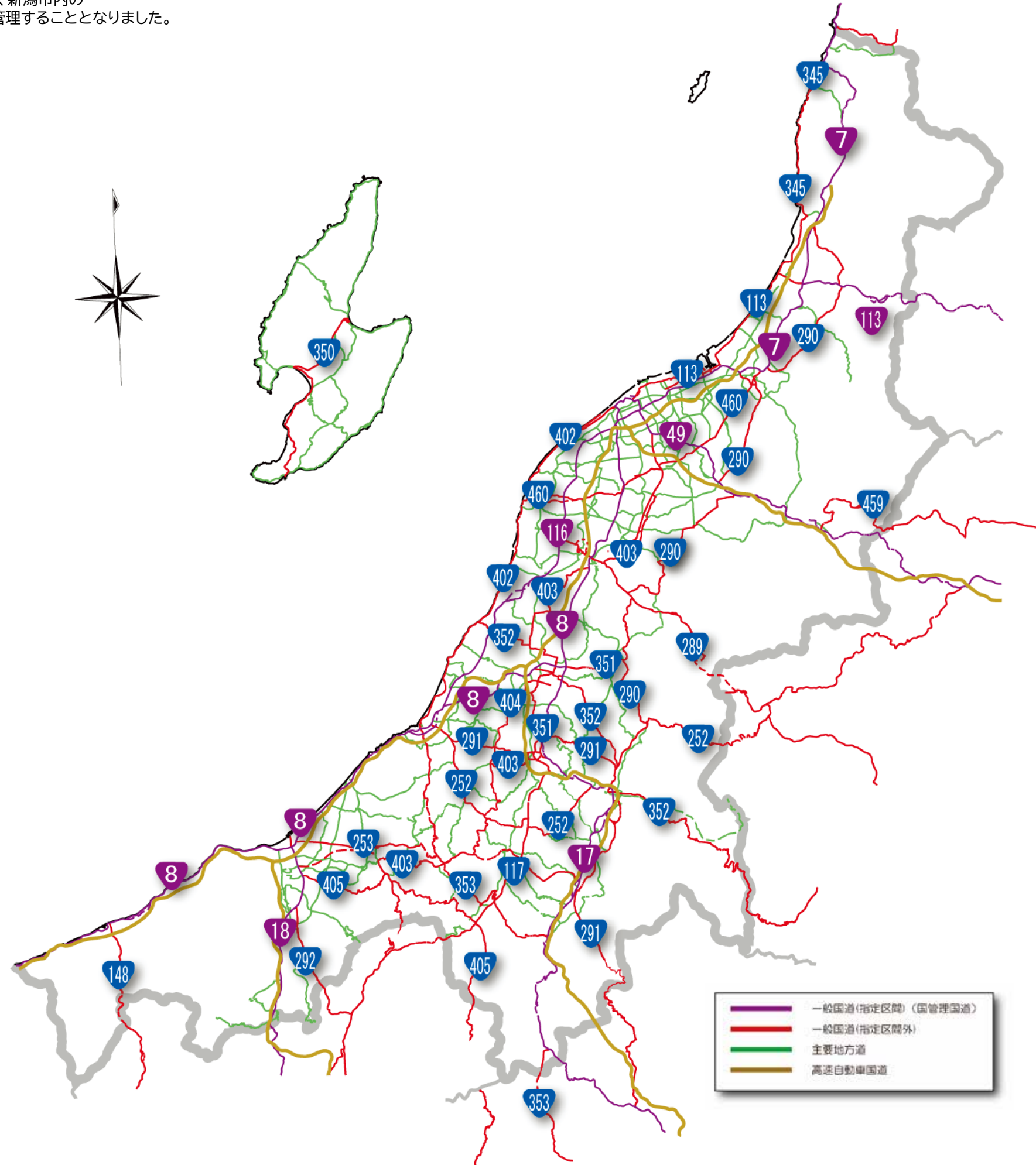
※平成19年4月より新潟市が政令指定都市となったため、新潟市内の一般国道(指定区間外)及び県道については新潟市が管理することとなりました。

路線名	県内起終点		県内通過市町村	国管理実延長(m) (旧道延長含む)
	起点	終点		
7号	新潟市	村上市	新発田市、聖籠町、胎内市	112,212.0
8号	新潟市	糸魚川市	見附市、長岡市、柏崎市、上越市	204,839.0
17号	湯沢町	新潟市	南魚沼市、魚沼市、小千谷市	110,016.0
18号	妙高市	上越市		37,321.0
49号	阿賀町	新潟市	阿賀野市	71,687.0
113号	新潟市	関川村	聖籠町、新発田市、胎内市、村上市	25,845.0
116号	柏崎市	新潟市	刈羽村、出雲崎町、長岡市、燕市	78,693.0

道路現況調査(R7.4.1)

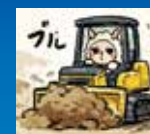
路線名	県内起終点		県内通過市町村	国管理実延長(m) (旧道延長含む)
	起点	終点		
113号	新潟市	村上市	聖籠町、新発田市、胎内市	30,576.9
117号	津南町	小千谷市	十日町市、長岡市	53,717.4
148号	糸魚川市	糸魚川市		24,041.4
252号	柏崎市	魚沼市	十日町市	92,717.6
253号	上越市	南魚沼市	十日町市	75,673.7
289号	新潟市	魚沼市	燕市、三条市	59,752.2
290号	村上市	魚沼市	関川村、胎内市、新発田市、阿賀野市、五泉市、加茂市、三条市、長岡市	138,456.6
291号	南魚沼市	柏崎市	魚沼市、長岡市、小千谷市	97,602.3
292号	妙高市	妙高市		17,847.7
345号	新潟市	村上市	聖籠町、新発田市、胎内市	49,406.4
350号	新潟市	上越市	佐渡市	50,325.5
351号	長岡市	小千谷市		35,178.4
352号	柏崎市	魚沼市	刈羽村、出雲崎町、長岡市	144,108.7
353号	湯沢町	柏崎市	南魚沼市、十日町市、津南町	76,196.2
402号	柏崎市	長岡市	刈羽村、出雲崎町	21,555.4
403号	田上町	上越市	加茂市、三条市、長岡市、小千谷市、十日町市	127,861.2
404号	長岡市	上越市	十日町市	29,516.2
405号	津南町	上越市	十日町市	76,822.4
459号	新潟市	阿賀町	阿賀野市	24,996.0
460号	新発田市	柏崎市	阿賀野市、新潟市、長岡市、出雲崎町、刈羽村	25,387.0
合計				1,251,739.2

道路現況調査(R7.4.1)



路線番号	路線名	起点	終点	県管理実延長(m) (旧道延長含む)
1	新潟小須戸三条線	新潟市	三条市	17,088.8
2	新潟寺泊線	新潟市	長岡市	12,641.9
3	新潟新発田村上線	新潟市	村上市	37,727.3
6	山北朝日線	村上市	村上市	10,073.6
7	新津村松線	新潟市	五泉市	8,859.5
8	長岡見附三条線	長岡市	三条市	26,581.3
9	長岡板尾巻線	長岡市	加茂市	45,191.5
10	長岡片貝小千谷線	長岡市	小千谷市	13,204.9
11	柏崎小国線	柏崎市	長岡市	20,184.4
12	松代高柳線	十日町市	柏崎市	14,994.3
13	上越安塚柏崎線	上越市	柏崎市	47,903.0
14	新発田津川線	新発田市	阿賀町	36,903.8
15	新潟長浦水原線	新潟市	阿賀野市	2,423.0
17	新潟村松三川線	新潟市	阿賀町	29,893.7
18	燕地蔵堂線	燕市	燕市	9,729.2
19	見附板尾線	見附市	長岡市	12,821.4
20	見附中之島線	見附市	長岡市	7,862.0
21	新発田紫雲寺線	新発田市	新発田市	11,622.9
22	長岡寺泊線	長岡市	長岡市	22,413.4
23	柏崎高浜堀之内線	柏崎市	魚沼市	53,373.9
24	板尾山古志線	長岡市	長岡市	21,022.8
25	柿崎小国線	上越市	長岡市	38,195.7
26	新発田市豊栄線	新発田市	新発田市	4,204.5
27	新潟安田線	新潟市	阿賀野市	13,063.1
28	塩沢大和線	南魚沼市	南魚沼市	31,628.9
29	吉田弥彦線	燕市	弥彦村	5,662.4
30	新井柿崎線	妙高市	上越市	31,531.2
31	相川佐和田線	佐渡市	佐渡市	6,774.2
32	新発田停車場線	新発田市	新発田市	3,213.7
35	三条停車場線	三条市	三条市	995.4
37	柏崎停車場線	柏崎市	柏崎市	613.0
38	高田停車場線	上越市	上越市	3,912.3
39	妙高高原公園線	妙高市	妙高市	37,610.6
40	両津港線	佐渡市	佐渡市	96.9
41	白根安田線	新潟市	阿賀野市	10,608.4
43	上越安塚浦川原線	上越市	上越市	16,755.4
44	新潟燕線	新潟市	燕市	8,629.2
45	佐渡一周線	佐渡市	佐渡市	167,755.1
47	小出停車場線	魚沼市	魚沼市	569.5
48	長岡西山線	長岡市	柏崎市	21,732.2
49	小千谷十日町津南線	小千谷市	津南町	51,766.8
50	小出奥只見線	魚沼市	魚沼市	31,183.2
52	山北関川線	村上市	村上市	16,442.8
53	胎内二王子公園羽黒線	胎内市	胎内市	25,069.0
54	中条紫雲寺線	胎内市	新発田市	7,106.6
55	新潟五泉間瀬線	新潟市	新潟市	29,191.0
56	小千谷大沢線	小千谷市	柏崎市	21,055.9
57	板尾守門線	長岡市	魚沼市	17,830.2
58	小千谷大和線	小千谷市	南魚沼市	22,554.9
59	大和焼野線	南魚沼市	十日町市	6,764.7
60	住吉上館線	新発田市	新発田市	20,166.5
61	柿崎牧線	上越市	上越市	23,656.0
63	上越新井線	上越市	妙高市	16,666.5
65	両津真野赤泊線	佐渡市	佐渡市	38,099.7
67	村松田上線	五泉市	田上町	11,143.5
68	燕分水線	三条市	燕市	13,224.2
69	長岡和島線	長岡市	長岡市	15,534.0
70	小出守門線	魚沼市	魚沼市	22,293.0
71	小千谷川口大和線	小千谷市	南魚沼市	35,694.3
72	柏崎越路線	柏崎市	長岡市	18,815.5
73	鯨波宮川線	柏崎市	柏崎市	30,856.3
74	十日町六日町線	十日町市	南魚沼市	19,175.4
75	十日町川西線	十日町市	十日町市	10,919.3
76	十日町当間塩沢線	十日町市	南魚沼市	16,620.2
77	上越頸城大湯線	上越市	上越市	12,653.4
78	大湯高柳線	上越市	柏崎市	43,239.8
80	松代天水島線	十日町市	十日町市	8,356.0
81	佐渡縦貫線	佐渡市	新潟市	61,206.2
82	十日町塩沢線	十日町市	南魚沼市	18,220.2
83	川口塩殿線	長岡市	小千谷市	3,482.2
84	堀之内インター線	魚沼市	魚沼市	487.5
85	上越高田インター線	上越市	妙高市	9,688.5
86	長岡インター線	長岡市	長岡市	1,321.6
87	名立谷浜インター線	上越市	上越市	2,022.2
88	能生インター線	糸魚川市	糸魚川市	1,168.7
89	津川インター線	阿賀町	阿賀町	524.5
95	上越飯山線	上越市	上越市	21,942.7
96	飯山妙高高原線	妙高市	妙高市	404.5
97	飯山斑尾新井線	妙高市	妙高市	24,302.8
合計				1,596,918.6

道路現況調査(R7.4.1)

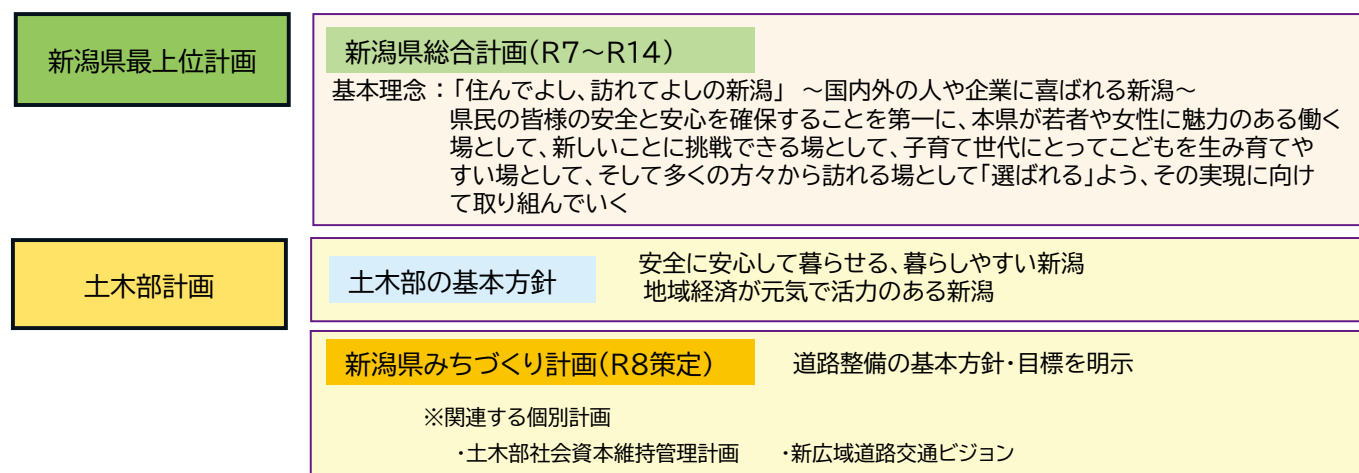


新潟県の目指す姿

県では、新潟県総合計画(計画期間:平成30年度～令和6年度)のもと、計画の基本理念である「住んでよし、訪れてよしの新潟県」の実現に向け、「安全に安心して暮らせる、暮らしやすい新潟」、「地域経済が元気で活力のある新潟」、「県民一人一人が学び、成長し、活躍できる新潟」の3つの将来像を掲げ政策を展開してきました。新たな計画(計画期間:令和7年度～令和14年度)として、これまでの新潟県総合計画の最終評価や近年の社会経済状況を踏まえつつ、中長期的な視点から、今後、県が取り組む政策全般の方向性を明らかにした計画を策定しました。

また、「土木部の基本方針」で本県が必要とする土木部所管の社会資本の整備方針を示しています。

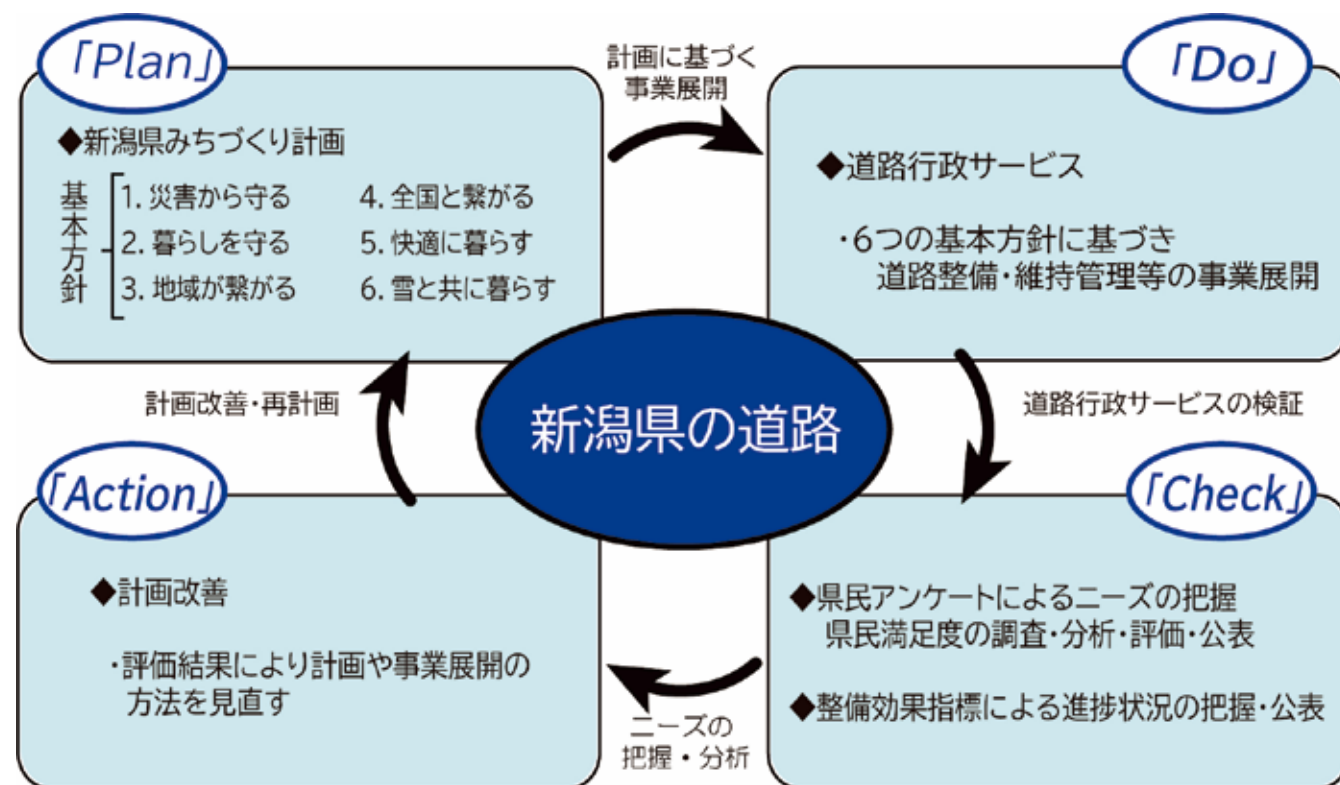
「新潟県みちづくり計画」は「土木部の基本方針」の部門別計画で、「新潟県総合計画(計画期間:令和7年度～令和14年度)」と令和7年度に実施した県民アンケートをもとに策定しました。



道路整備におけるPDCA-Cycle

『新潟県みちづくり計画』の6つの基本方針を着実に実施するために、PDCAサイクルの手法により道路事業を展開しています。

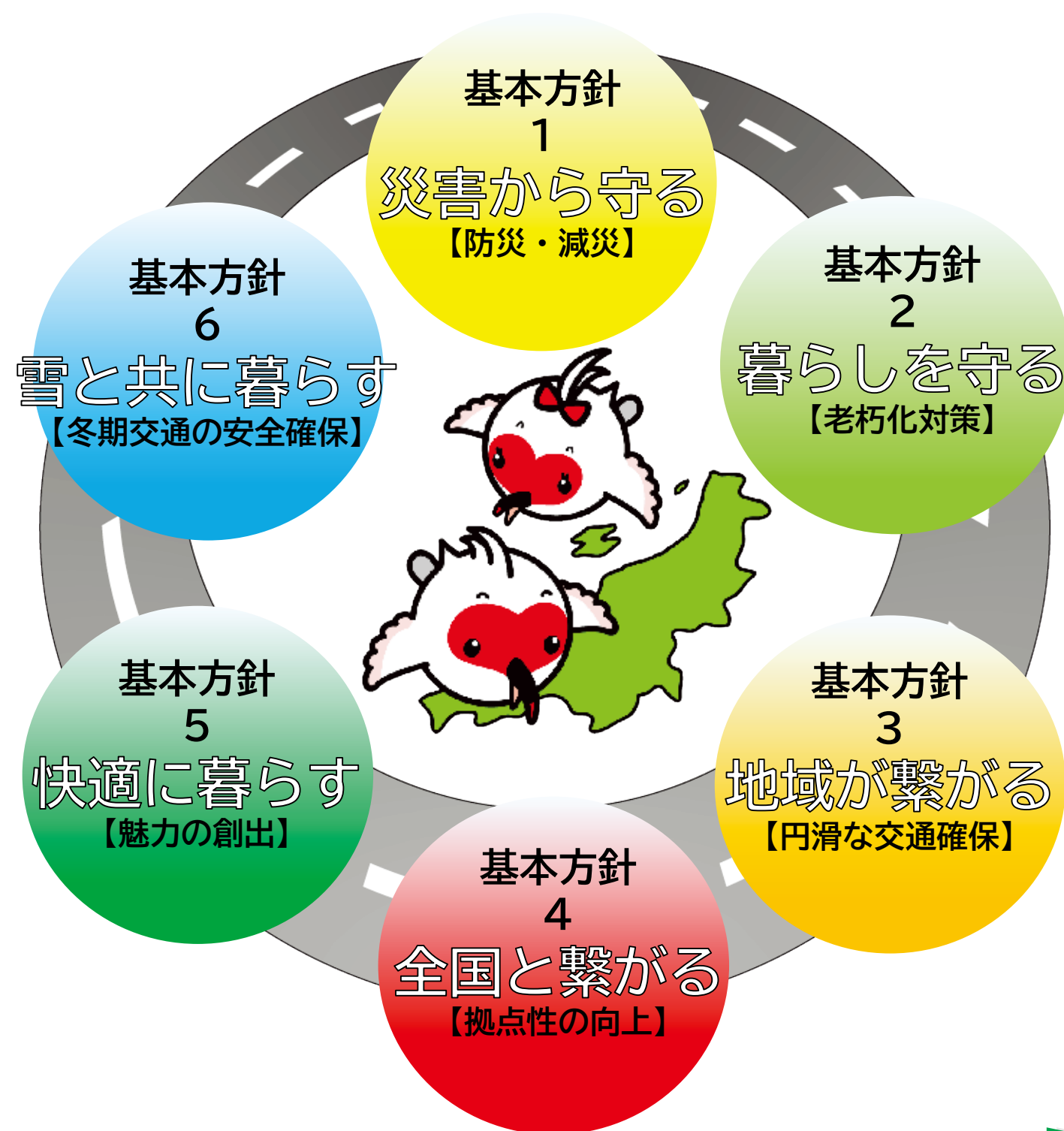
引き続き、『新潟県みちづくり計画』に基づき道路整備を推進するとともに、今後も県民アンケートの実施により道路整備に対する県民ニーズの把握を行っていきます。



新潟県みちづくり計画

新潟県総合計画と令和7年度に実施した県民アンケートに基づき、新潟県の道路整備方針を示した『新潟県みちづくり計画』を策定しました。

本計画では6つの基本方針を示すほか、11の成果指標により道路整備の進捗を図ります。



新潟県の道路

新潟県みちづくり計画

基本方針

1

災害から守る
【防災・減災】

自然災害が発生しても人の命が守られ、迅速な救命・救急活動を可能とするとともに、生活・経済活動を早期に回復させるため、緊急輸送道路の機能強化等、安全・安心に通行できる道路整備を推進します。

雪や災害に強い道路整備

落石や雪崩による通行止めの防止



整備前
落石で通行止めに



整備後
法面対策により
通行止めを防止



整備前
落石で通行止めに



整備後
道路改良により落石
の危険がない安全な
通行を確保



冬期間も安全かつ円滑に通行できるみちづくり



整備前
積雪時はすれ違い
が困難



整備後
道路改良により
冬期間も安全な
通行を確保



新潟県の道路

新潟県みちづくり計画

基本方針

2

暮らしを守る
【老朽化対策】

将来的に必要な施設を見極めながら、適切な維持管理・補修・更新などの老朽化対策を継続して行うことにより、将来にわたって県民が道路施設（橋梁、トンネル、洞門等）を安全に利用できるようにします。

計画的な維持管理による長寿命化



点検



補修



更新



損傷や劣化が進むと、通行への安全性低下が懸念されます。

効率的な維持管理の推進

近接目視
従来の方法



タブレット点検

現地踏査の結果や
既存資料等を踏まえ
新技術の活用を検討



ドローンによる撮影



走行型計測システム

新潟県みちづくり計画

4
全国と繋がる
【拠点性の向上】



新潟県の道路

新潟県みちづくり計画

新潟県の道路

新潟県みちづくり計画

基本方針 5 快適に暮らす 【魅力の創出】

歩行者や自転車も含む道路利用者の安全・安心を確保するため、通学路交通安全プログラムに基づく交通安全対策や計画的な無電柱化を行います。
また、まちづくりと連携し、良好な道路景観形成や歩行空間確保を図り、魅力的で賑わいのあるみちづくりを推進します。

基本方針 6 雪と共に暮らす 【冬期交通の安全確保】

幹線道路の通行止めによる県民生活等への影響を回避するため、国、県、市町村の相互支援による除雪や立ち往生した車の処理など、除雪体制の強化を図り、円滑な冬期道路交通を確保します。

通学路交通安全プログラムに基づく交通安全対策



整備前
歩道がなく
登下校が
危険な状況



整備後
歩道整備により安全な
登下校が可能

計画的な無電柱化



整備前
電柱が景観を
損ねるほか、
災害時に倒壊
する危険性が
あった



整備後
無電柱化により
良好な景観及び
災害時の安全性
を確保

良好な道路景観形成や歩行空間確保

舗装の美装化や無電柱化、建物の外観デザインの統一などを進め、歩いて楽しめるウォーカブルな空間を創出。



都市計画道路 塩沢中通り線（牧之通り）



都市計画道路 宮崎上り線

関係機関との連携による冬期道路交通確保



集中的な降雪により交通障害が発生。
こうなる前に…

合同訓練（降雪前）

関係機関との訓練により除雪体制を強化します。



情報連絡本部の設置（降雪時）

関係機関と迅速かつ確実に情報共有を行います。



出展：国土交通省北陸地方整備局HPより抜粋

道路除雪（降雪時）

機械除雪を主体に道路交通を確保します。



TOPIC



雪室スローム



雪だるま帽子落とし



クラウクの達人

ニイガタ除雪の達人選手権

除雪オペレータが数種目の協議で技術を競い合い、運転技術の向上を図るとともに、除雪の役割を広く認識させることで、雪国新潟を守る担い手を育成します。



選手権の様子はYouTubeの
新潟県公式チャンネルにて公開中！

除雪の達人

検索



新潟県みちづくり計画

成果指標	指標の内容
能登半島地震を踏まえた道路盛土のり面防災対策数	県管理道路の緊急輸送道路のうち、能登半島地震を踏まえた盛土のり面点検に基づく調査及び防災対策が完了した箇所数
堆雪スペースを確保した道路の延長	県管理道路のうち、令和8年度以降に堆雪スペース(路肩1.25m以上)を確保した道路の延長
橋梁の修繕措置(着手)数	県管理橋梁のうち、要治療施設で優先度の高い橋梁の補修修繕に着手した橋梁数
橋梁の更新(着手)数	県管理橋梁のうち、要治療施設の中から令和8年度以降に更新に着手する橋梁数
トンネルの修繕措置(着手)数	県管理トンネルのうち、要治療施設で優先度の高いトンネルの補修等に着手した箇所数
舗装の修繕措置(着手)延長	県管理道路のうち、要治療施設で優先度の高い舗装の補修等に着手した延長
安全で快適にすれ違える道路の延長	県管理道路のうち、令和8年度以降に2車線(車道幅員5.5m以上)で整備した道路の延長
地域の実情に合わせた道路の整備延長	県管理道路のうち、令和8年度以降に整備した1.5車線の道路の延長
都市計画道路の整備延長	県が行う街路事業により、令和8年度以降に整備した道路の延長
拠点性を向上させるための道路の整備延長	県管理道路のうち、令和8年度以降に拠点(高速IC、駅、港等)へアクセスするために整備された道路の延長
安全で快適に歩ける空間への改善数	通学路交通安全プログラムに基づく要対策箇所のうち、令和8年度以降に対策を実施した箇所数

初期値 (令和7年度)	目標値 (令和12年度まで)	現状値 (令和8年度)	目標値に対する 達成比率
—	26箇所	—	—
1,578km	30km増	—	—
289橋	495橋	—	—
—	16橋	—	—
67箇所	97箇所	—	—
109km	175km	—	—
3,697km	30km増	—	—
175km	8km増	—	—
—	8km増	—	—
—	10km増	—	—
155箇所	102箇所増	—	—

*「現状値」と「目標値に対する達成比率」は、令和9年度に公表予定



新広域道路交通ビジョン・計画

本ビジョン・計画は、広域的な交通の現状と課題を踏まえ、広域的な道路交通の基本方針及び施策や取組を示すものとし、令和3年6月に策定しました。

新広域道路交通ビジョン

広域的な交通の現状と課題

- 現状1 隣接県との県境区間が脆弱で円滑な通行が困難
- 現状2 拠点につながる道路が脆弱で安全な通行が困難
- 現状3 雪が日本海地域発展のハンディキャップ

課題1 更なる拠点性向上に向けた
道路交通ネットワーク等の整備

課題2 平常時、災害時でも安全で安心な
道路交通ネットワーク等の整備

広域的な道路交通の基本方針

<経済>
ヒト・モノの移動を
より遠く、より早く、より楽に！！

<防災・減災>
災害時の避難と支援の誘導を
より円滑に、より確実に！！

新広域道路交通計画

基本方針（1～5）

施策（(1)～(11)）

I 広域道路ネットワーク計画

1 ヒト・モノの移動を早く確実にする
ための幹線道路ネットワークの強化
や付加価値向上

- (1) 隣接県と太く、多重につながる道路ネットワーク強化
- (2) 地域間の交流を促進する道路ネットワーク強化
- (3) 主要な拠点へのアクセス強化
- (4) 幹線道路の付加価値向上

2 雪をハンディキャップにさせない
ための道路機能確保

- (5) 雪に強い道路機能の確保
- (6) 円滑な冬期道路交通を確保する体制強化

II 交通・防災拠点計画

3 空港、港湾や鉄道駅と連携した
交通結節点の強化

(7) 多様な交通モード間の接続（モダルコネクト）強化

4 防災拠点の多機能化や連携

(8) 道の駅や民間施設等における多機能化や連携

III ICT交通マネジメント計画

5 安全・安心で活力のある地域を
実現するためのICT活用

- (9) ビッグデータの利活用による道路整備の推進
- (10) 道路利用者目線に立った情報発信の強化
- (11) 関係機関と連携したICT利活用の推進

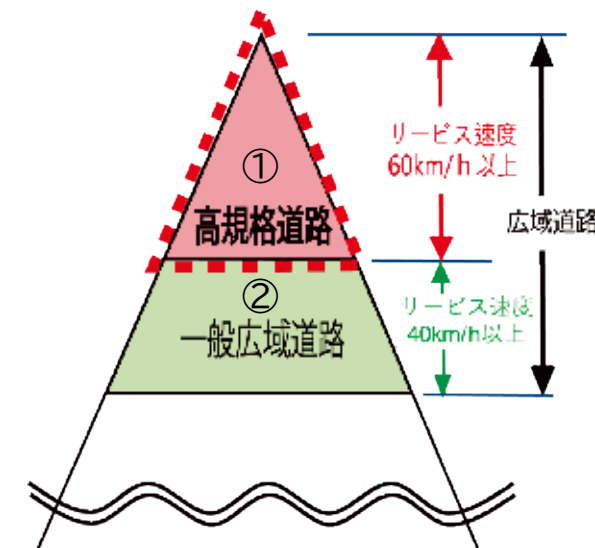
広域道路ネットワーク

新広域道路交通計画で示す広域道路ネットワークは下記の
基幹道路とします。

① 高規格道路（サービス速度概ね60km/h以上）

人流・物流の円滑化や活性化によって経済活動を支える
とともに、激甚化、頻発化、広域化する災害からの迅速な復
旧・復興を図るため、主要な都市や重要な空港・港湾を連絡す
るなど、高速自動車国道を含め、これと一体となって機能す
る、もしくはこれらを補完して機能する広域的な道路ネット
ワークを構成するなどの道路。

② 一般広域道路（サービス速度概ね40km/h以上） 高規格道路以外の道路。



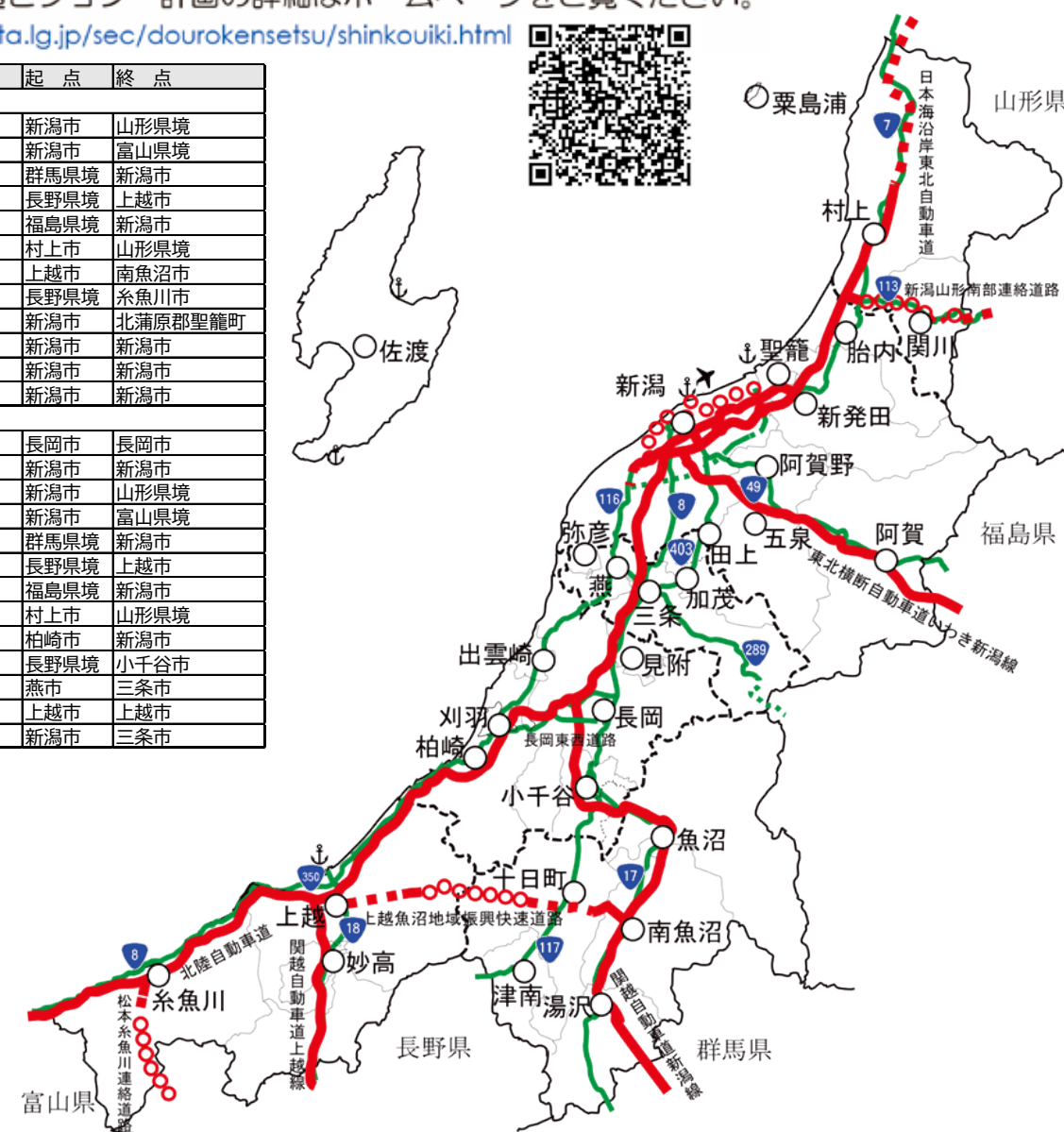
新潟県 新広域道路交通ビジョン・計画の詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/dourokensetsu/shinkouiki.html>



No.	路線名	起点	終点
【① 高規格道路】			
1	日本海沿岸東北自動車道	新潟市	山形県境
2	北陸自動車道	新潟市	富山県境
3	関越自動車道新潟線	群馬県境	新潟市
4	関越自動車道上越線	長野県境	上越市
5	東北横断自動車道いわき新潟線	福島県境	新潟市
6	新潟山形南部連絡道路	村上市	山形県境
7	上越魚沼地域振興快速道路	上越市	南魚沼市
8	松本糸魚川連絡道路	長野県境	糸魚川市
9	新潟東西道路	新潟市	北蒲原郡聖籠町
10	新潟南北道路	新潟市	新潟市
11	新潟海岸幹線道路	新潟市	新潟市
12	新潟東道路	新潟市	新潟市
【② 一般広域道路】			
13	長岡東西道路	長岡市	長岡市
14	新潟中央環状道路	新潟市	新潟市
15	国道7号	新潟市	山形県境
16	国道8号	新潟市	富山県境
17	国道17号	群馬県境	新潟市
18	国道18号	長野県境	上越市
19	国道49号	福島県境	新潟市
20	国道113号	村上市	山形県境
21	国道116号	柏崎市	新潟市
22	国道117号	長野県境	小千谷市
23	国道289号	燕市	三条市
24	国道350号	上越市	上越市
25	国道403号	新潟市	三条市

凡 例		
広域道路 (基幹道路)	高規格道路	供用中
	高規格道路	事業中
	高規格道路	調査中
	一般広域道路	供用中
	一般広域道路	事業中
	一般広域道路	調査中



※本計画図は、具体的な路線のルート、位置等を規定するものではありません。



重要物流道路

平成30年3月の道路法改正において、国土交通大臣が物流上重要な道路運送網を「重要物流道路」として指定し、国際海上コンテナ車(40ft背高)の特車通行許可を不要とする措置の導入や災害時の道路啓開・災害復旧を国が代行する制度を導入しました。

重要物流道路

高速自動車国道や直轄国道、都市高速道路及び主要な拠点へのラストマイル

代替・補完路

重要物流道路の脆弱区間の代替路や災害時拠点(備蓄基地・総合病院等)への補完路

■新潟県の重要物流道路の指定延長(R7.4.1時点) (km)

	重要物流道路	代替・補完路	合計
高速自動車国道	441	0	441
直轄国道	607	0	607
補助国道	33	97	133
都道府県道	32	69	98
市町村道	9	22	31
合計	1,122	188	1,310

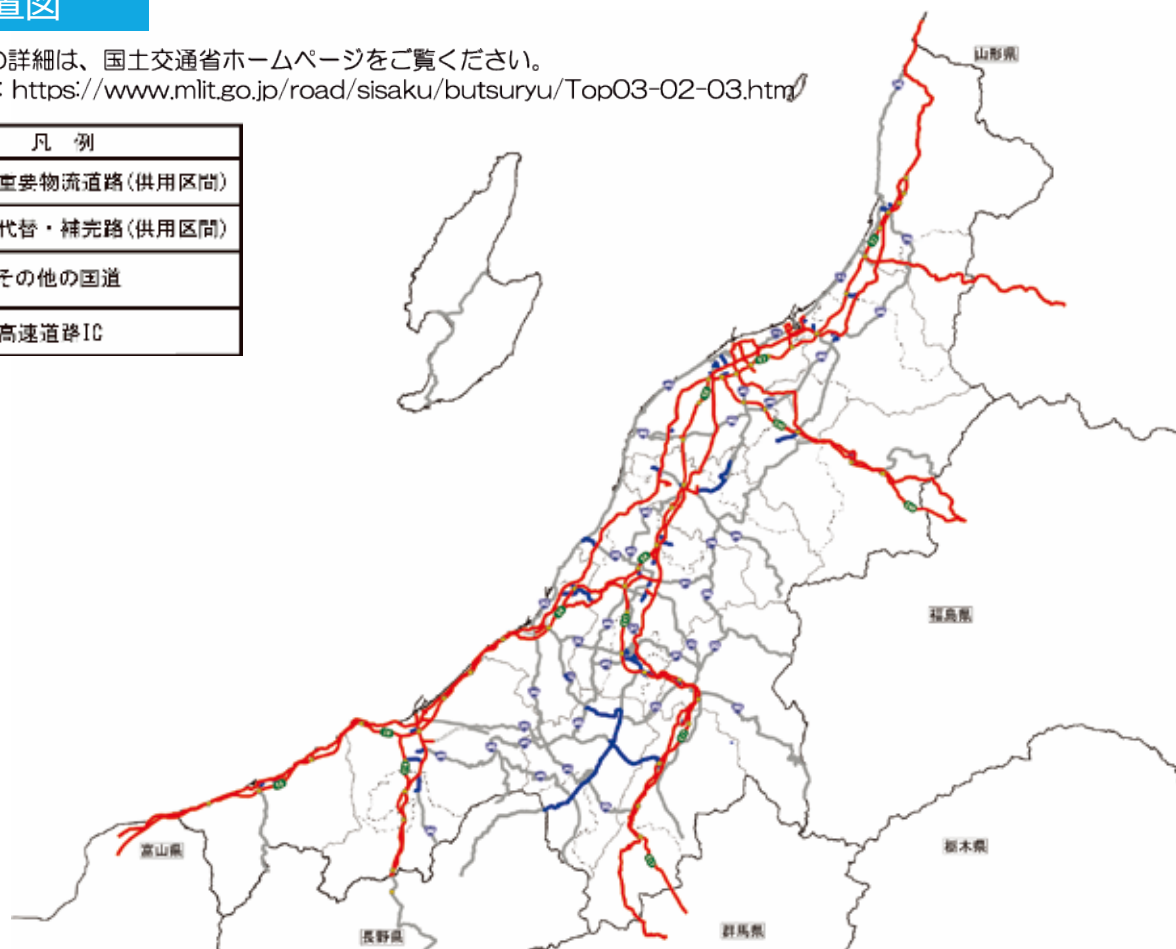
※端数処理の関係で計算結果と一致しない場合があります。

位置図

※指定状況の詳細は、国土交通省ホームページをご覧ください。

URL: <https://www.mlit.go.jp/road/sisaku/butsuryu/Top03-02-03.htm>

凡 例	
—	重要物流道路(供用区間)
—	代替・補完路(供用区間)
—	その他の国道
●	高速道路IC



スマートインターチェンジ

スマートインターチェンジ(以下スマートIC)とは、高速道路の本線やサービスエリア、パーキングエリア、バスストップから乗り降りができるように設置されるインターチェンジであり、通行可能な車両(ETC搭載車両)に限定しているインターチェンジです。

利用車両が限定されているため、簡易的な料金所の設置で済み、料金徴収員が不要なため従来のICに比べて低コストで導入できるなどのメリットがあります。

また、IC間隔が長いところに新たにICが設置されることで「乗り降りが便利」になり、「時間短縮」「災害時の代替ルート確保」「地域活性化」の効果が期待されます。

現在、県内の設置箇所は11箇所となっており、長岡西大積スマートICが整備中です。

路線名	スマートIC名称	対象車種	供用開始年月日(※1)	運用時間
E7 日本海東北自動車道	新潟東スマートIC(※2)	全 車	平成28年3月26日	終 日
	豊栄スマートIC	中型車まで	平成19年4月1日	終 日
	胎内スマートIC	全 車	平成5年3月26日	終 日
E8 北陸自動車道	黒埼スマートIC	全 車	平成18年10月1日	終 日
	栄スマートIC	全 車	平成24年7月14日	終 日
	長岡北スマートIC	全 車	平成29年3月25日	終 日
	長岡西大積スマートIC	全 車	整備中	終 日
	大潟スマートIC	全車(12m以下)	平成19年4月1日	終 日
E17 関越自動車道	大和スマートIC	全車(12m以下)	平成18年10月1日	終 日
	長岡南越路スマートIC	全車(12m以下)	平成21年9月24日	終 日
E18 上信越自動車道	新井スマートIC	全 車	平成18年10月1日	終 日
E49 磐越自動車道	新津西スマートIC	全 車	平成23年12月17日	終 日

(※1)豊栄、黒埼、大潟、新井の各スマートICは社会実験期間を経て、本格導入した日となります。

令和7年12月末現在

(※2)法定路線においては、新潟東スマートICは北陸自動車道となります。



長岡西大積スマートIC 完成イメージ図

※大積PAは、スマートIC開通とともに「長岡西大積PA」に名称が変わります。



新潟県の高規格道路

【新潟県の高規格道路(高速自動車国道)】

全国的な自動車交通網を構成する自動車専用道路であり、ネットワークを形成することで本県と他地域との連携を強化します。

新潟県内の高速自動車国道は5路線あり、令和7年12月末現在、441kmが供用されています。

■県内高規格道路(高速自動車国道)の整備状況

路線名 (元道路番号)	計画延長	県内分 【単位:km】		インター チェンジ 【単位:箇所】	スマート インター チェンジ
		整備計画	供用延長		
日本海東北自動車道 (日本海沿岸東北自動車道)	322	92	58	9	2
北陸自動車道 (北陸自動車道)	487	196	196	15	5
関越自動車道 (関越自動車道新潟線)	256	92	92	8	2
上信越自動車道 (関越自動車道上越線)	203	34	34	3	1
磐越自動車道 (東北横断自動車道 いわき新潟線)	213	61	61	5	1
合計	1,481	475	441	40	11

【新潟県の高規格道路(地域高規格道路)】

高速自動車国道と一体となり地域相互の交流や空港・港湾への連絡等を強化する道路です。

新潟県内には7路線あり、令和7年12月末現在、61kmが供用されています。

■県内高規格道路(地域高規格道路)の整備状況

【単位:km】

路線名	概略延長	県内分	
		概略延長	供用延長
新潟山形南部連絡道路	80	30	4
上越魚沼地域振興快速道路	60	60	17
松本系魚川連絡道路	100	20	0
新潟東西道路	40	40	36
新潟南北道路	8	8	4
新潟海岸幹線道路(※)	—	—	—
新潟東道路(※)	—	—	—
合計	288	158	61

(※)候補路線のため延長は決まっていない

【凡例】

高速自動車国道		供用中
		供用中(暫定2車線)
		4車線化事業中
		新直轄(暫定2車線)
		事業中 高速自動車国道に先行する、相互連絡専用道路
		ジャンクション(JCT)
		インターチェンジ
		ハーフインターチェンジ
		スマートインターチェンジ
		スマートインターチェンジ(ハーフ)
地域高規格道路		スマートインターチェンジ(事業中)
		サービスエリア(SA)パーキングエリア(PA)
		供用中
		事業中
		調査中
		候補路線

令和7年12月末現在

東日本高速道路(株)が決定する道路名称
(国土開発幹線自動車建設法の路線名)

※R6.11.1 関越自動車道 小出ICは魚沼ICに変わりました。

※R7.10.1 北陸自動車道 長岡西大積スマートICに名称決定しました。

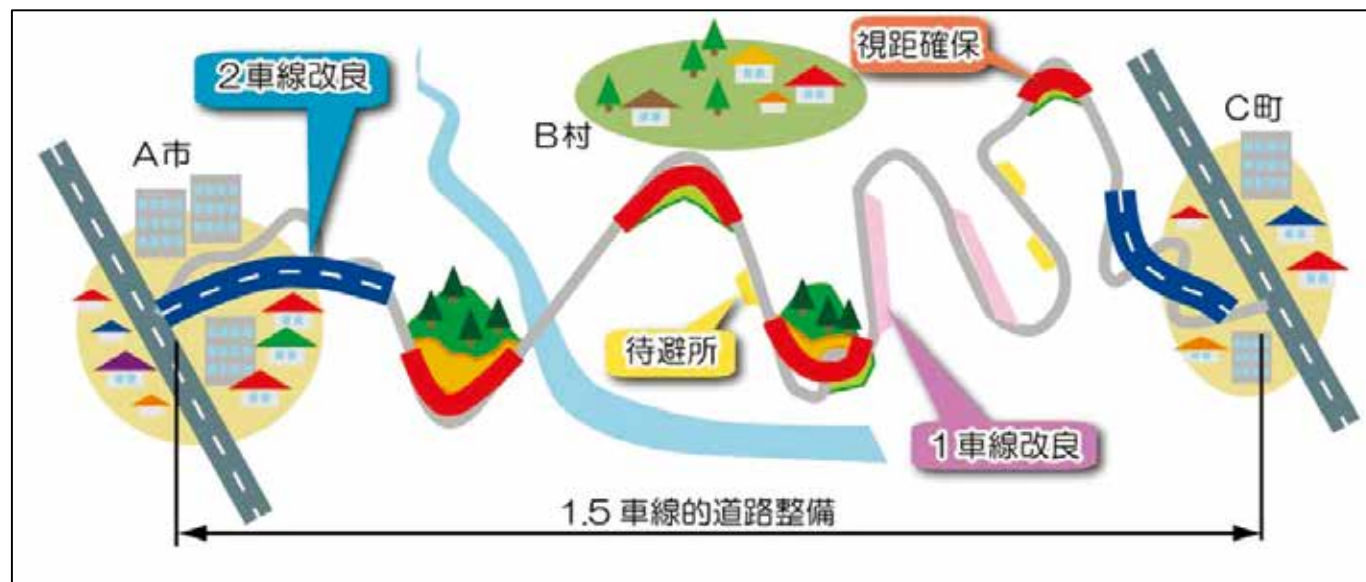


1.5車線の道路整備

1.5車線の道路整備とは、極力現道を活かしつつ、局部改良や連続改良を組み合わせながら、必要最低限の通行機能を確保する、地域にとって真に必要な道路を地域の実情に合わせて整備する手法の一つです。限られた予算内で、効率的かつ効果的な道路整備を早期に行うことが可能です。

新潟県では1.5車線の道路整備を行うためのガイドラインを平成19年3月に作成しました。地域の皆さんの様々なニーズを考慮しながら、それぞれの地域に適した道路の整備を行っています。

1.5車線の道路整備のイメージ



施工事例

1車線道路の路肩幅を広げ車両同士のすれ違いができる道路となりました。



待避所の整備により、ドライバー同士のゆずりあいでのすれ違いができる道路となりました。



交通安全対策

新潟県の交通事故発生状況は、発生件数、死者数、負傷者数ともに減少傾向にあるものの、歩行者の関係した事故件数が全事故件数に占める割合は増加傾向にあります。

新潟県では、安全な歩行空間を確保するとともに、防護柵、区画線、道路標識、道路情報提供装置などの道路安全施設を整備し、誰もが安心して快適に利用できる道路交通環境の整備を推進しています。

また、通学路における交通安全の確保については、平成24年の事故等を受けて実施した緊急合同点検や各市町村における推進体制(通学路交通安全プログラム)により、道路管理者、教育委員会、警察が連携し、継続的な取り組みを推進してきましたが、令和3年6月に千葉県八街市において見通しの良い直線道路の通学路で下校中の児童の列にトラックが衝突し5名が死傷する事故が発生したことから、合同点検を実施し、点検結果に基づき早期に交通安全を確保する取り組みを実施しています。

歩道の整備

未就学児や児童の安全確保を最優先に取り組むため、「交通安全施設等整備事業の推進に関する法律」に基づく通学路、県内全市町村で策定済みの「通学路交通安全プログラム」の二つの柱に基づいて、通学路を中心に歩行空間の整備を行っています。



一般国道291号(南魚沼市)



一般国道117号(十日町市)

道路情報の提供

安全で円滑な道路交通を確保するために、適切な道路情報をドライバーへ提供します。



主要地方道佐渡一周線
(佐渡市)

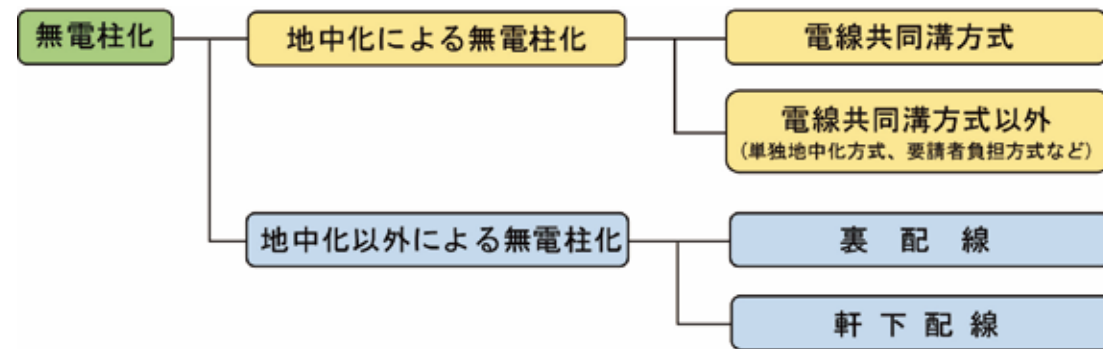


無電柱化の整備

新潟県では「防災」、「安全・円滑な交通確保」及び「景観形成・観光振興」の観点から、無電柱化を推進することを目的として、「新潟県無電柱化推進計画(令和3年4月)」を定めています。

なお、無電柱化に当たっては、工事や地上機器の設置場所等について、電線管理者や沿道住民等の合意形成が重要です。

無電柱化の整備手法



整備事例：都市計画道路『3・5・7宮寄上加茂線(加茂市)』

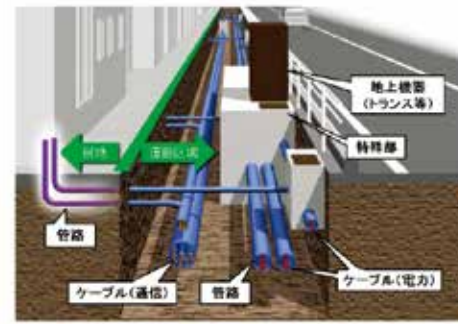
整備前



整備後

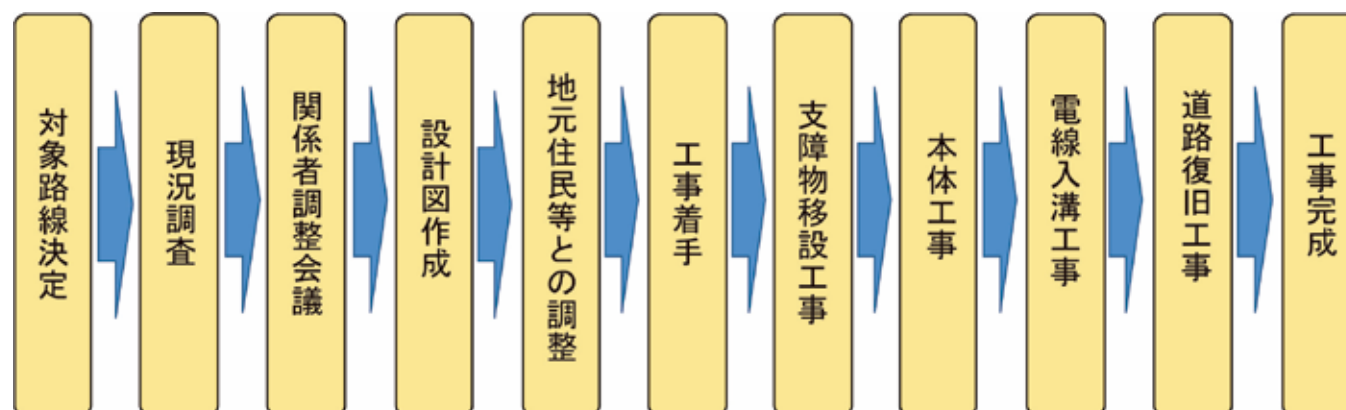


電線共同溝方式の整備イメージ



出典：国土交通省ホームページ

電線共同溝整備事業の流れ(一例)



道路の管理

新潟県が管理する道路(R7.4.1現在)は515路線(自転車道含む)で実延長は5,373.3kmです。これらの道路は、県民生活を支える道路ネットワークを形成しており、効率的で的確な管理による良好なサービス水準の保全が重要です。

県内にある12の地域整備部、津川地区振興事務所及び3維持管理事務所の職員等が道路交通安全を確保するため道路パトロール車で巡回し、危険箇所の発見や道路の不法占用などの取り締まりをしています。また、道路の現況を把握する資料として各路線ごとの道路台帳と台帳附図を備えています。



道路パトロール車

道路の維持修繕

新潟県の管理する道路、橋梁、トンネルなどは、道路パトロールや施設点検により危険箇所の早期発見、早期補修を実施し、事故の未然防止に努めています。

また、道路の除草、路面の清掃を適切に実施し、安全・安心な道路空間の確保に努めています。



道路除草



舗装補修

地域との協働



一般県道 上正善寺高田線(上越市)

魅力あるまちづくりの取組として、道路除草や植栽などNPOや地域住民との協働が進んでいます。こうした地域主体の沿道環境整備を支援しています。

危険箇所の解消

落石等により通行に危険な箇所では、落石事故等を防止するため、特に危険性の高い箇所から対策工事を施工して交通安全を図っています。



主要地方道 佐渡一周線(佐渡市)

計画的な維持管理への取組

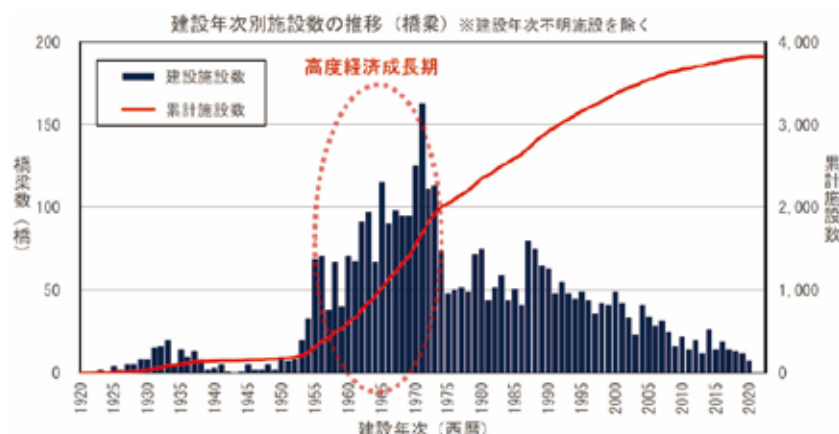


概要

新潟県は急峻な地形と広大な県土を有しており、県が管理する道路の延長は全国第3位と長く、橋梁やトンネルなどの道路施設も数多くあります。

こうした道路施設は、その多くが昭和40年前後の高度経済成長期に建設されており、今後急速に高齢化が進んでいきます。

そのため、新潟県では定期的な点検と計画的な補修を行い、安全で安心して利用できる道路施設の管理を進めています。



背景

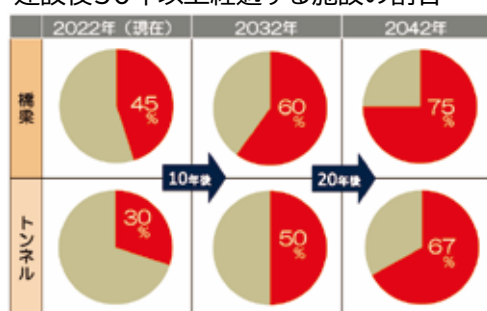
県が管理している道路施設は、橋梁やトンネルといった大規模な構造物から、標識や照明などの附属施設、雪国特有の雪崩予防柵やスノーシェッド、消雪パイプなど多岐にわたり、施設数も膨大です。

こうした施設は建設されてから50年以上経過しているものも多く、最近では老朽化による損傷が顕著になってきています。今後もその数は増加し、私たちが安心して道路を通行するために必要な補修費は年々増加していくことが予想されます。

維持管理計画対象の県管理施設

施設名	施設数	施設名	施設数
橋梁	約4,000橋	消雪施設 (消雪パイプなど)	約2,900箇所
トンネル	約210箇所	道路横断施設 (横断歩道橋など)	約100箇所
シェッド・シェルター	約400箇所	道路附属施設 (大型案内標識、照明など)	約14,000基
舗装	約5,200km	防災防雪施設 (落石防護柵、雪崩予防柵など)	約160km

建設後50年以上経過する施設の割合

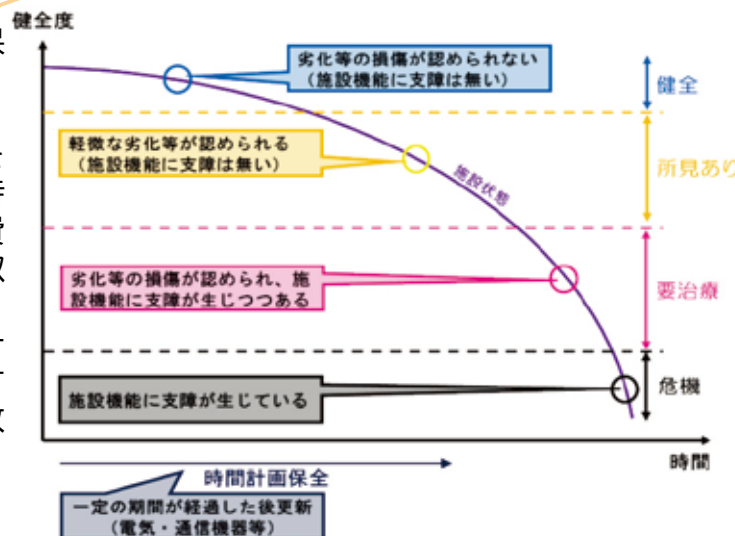


施設を安全な状態に保つ

県では、道路ネットワークの安全性や信頼性を確保し、より効率的で効果的な維持管理を進めるため、「道路施設維持管理計画」を策定しています。

これは、定期的な点検などにより道路施設の状態を客観的に把握・評価し、限られた予算の中で施設の特性や重要度に応じた維持管理を行い、補修に係る費用や社会的影響をできる限り少なくしようという取組です。

人に例えると、定期的に健康診断を受診し、カルテを作って病気を早期に発見し、適切な時期に治療する、あるいは病気の原因となりそうな生活習慣の改善を図るといった方法になります。



これからの維持管理【人に例えてみました】

■ 継続して施設状態を把握する【定期健康診断・人間ドックとカルテ作成】

定期的に点検を行い、施設の状態を継続して記録します。施設の劣化傾向を経年でみることができ、将来的には施設の劣化状況を予測できます。



■ 施設環境を改善する【問診・生活習慣の改善】

点検データを元に、施設が設置されている環境による劣化要因を把握します。状況によっては簡易的な対処により劣化の進行を抑えることができます。たとえば海岸に近い橋梁は、洗浄することで錆の原因となる塩を除去し、損傷を防ぐことができます。



■ 損傷や異常箇所を早期に補修する【病気の早期治療】

施設の損傷は、補修が遅れると重大な事故につながる場合があります。定期的に点検を実施することで、損傷を早い段階で発見し対処することができます。



■ 補修の費用を抑制する【医療費の抑制】

損傷を防ぐ、あるいは早期に発見することができれば、補修は小規模なものになり、補修にかかる費用や期間をおさえることができます。

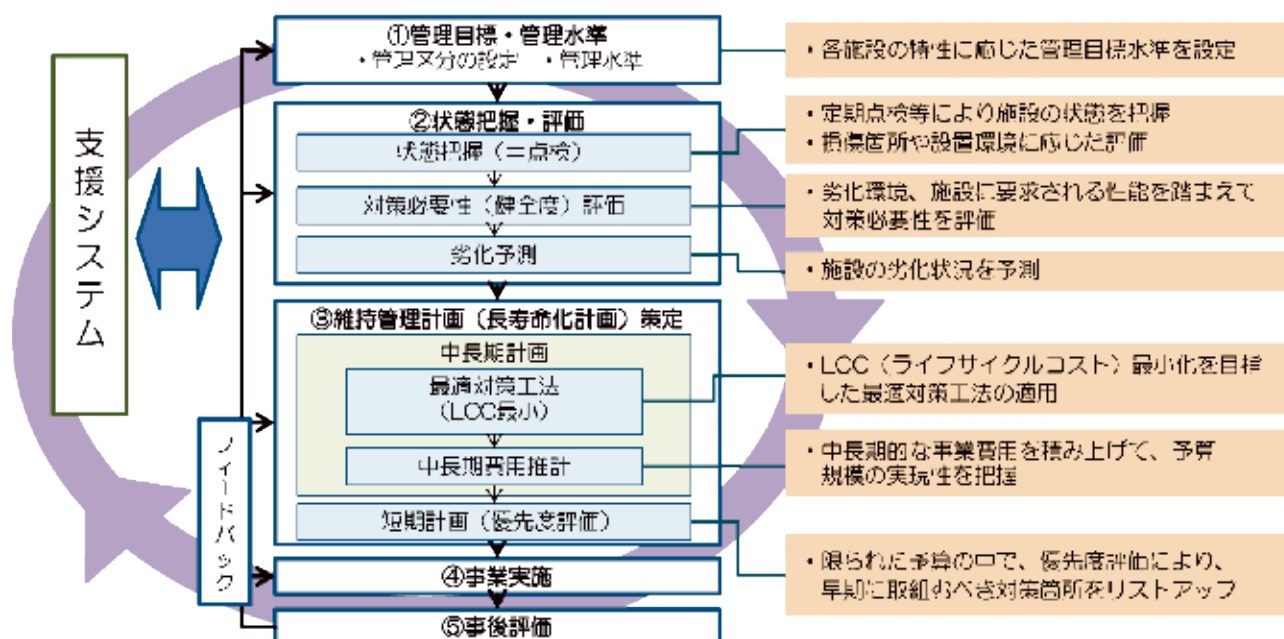
■ 施設を更新する【根本的な治療】

点検と診断結果を踏まえたうえで、損傷が著しく抜本的な対策が必要で、道路ネットワーク上の必要性が高い道路施設を優先的に更新を行います。



道路施設維持管理計画

「道路施設維持管理計画」は平成26年度から運用を開始しました（橋梁については「橋梁長寿命化修繕計画」として平成22年度から運用を開始）。この計画により、道路の利用状況や施設の特性などを総合的に考慮しながら補修の優先順位を定め、計画的な維持管理を進めています。





雪寒事業の推進

新潟県は、我が国屈指の豪雪県であり、豪雪地帯対策特別措置法に基づき、30市町村（令和4年4月1日現在）全てが豪雪地帯に、そのうち18市町村が特別豪雪地帯に指定されています。

冬期積雪期における道路交通確保は、県民の日常生活や社会活動を維持するため、極めて重要な施策です。新潟県では、円滑な冬期道路交通の確保を目指し、地方ブロックにおける社会資本整備重点計画に基づき、県民の生活に反映する雪寒道路事業を推進します。

新潟県 車道除雪延長（令和7年度）

	県管理道路 実延長(km)	除雪計画 延長(km)	除雪率(%)
一般国道	1,251.7	1,110.0	88.7
主要地方道	1,596.9	1,431.9	89.7
一般県道	2,509.6	2,013.3	80.2
合計	5,358.2	4,555.2	85.0

新潟県 歩道除雪延長（令和7年度）

	県管理道路 実延長(km)	除雪計画 延長(km)	除雪率(%)
一般国道	947.0	429.8	45.4
主要地方道	833.5	387.1	46.4
一般県道	966.5	519.7	53.8
合計	2,747.0	1,333.6	48.7

▶ 除雪作業の推進

安全な道路交通を確保するため、一般国道、県道において除雪事業を推進しています。また、冬期の安全で快適な歩行者空間を確保するため、歩道除雪を推進しています。

▶ 凍結路面对策

凍結路面对策を推進するため、凍結防止剤の散布、消融雪施設やチェーン着脱場、冬期道路気象情報システムの整備を総合的に行っています。

▶ 流雪溝

冬期に隘路となる人家連たん地区や運搬排雪の実施が困難な地区の解消を図るため、住民協力により人家の屋根雪や道路上の雪を排除する流雪溝を整備します。

▶ 雪害対策の推進

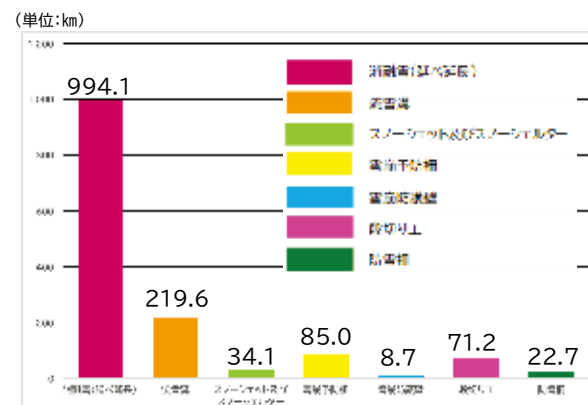
雪崩、地吹雪による道路交通への障害を予防、防止するため、発生危険箇所において所要の対策を実施しています。

新潟県 除雪機械台数（令和7年度）（単位：台）

	除雪 ドーザー	除雪 グレーダ	除雪 トラック	スノー ローダー	ロータリ 除雪車	薬剤 散布車	歩道 除雪車	合計
貸与	134	97	5	178	1	82	173	670
委託	280	31		25	12	2	72	422
市町村	3			7	1		30	41
計	417	128	5	210	14	84	275	1,133



新潟県 雪寒施設延長（令和7年3月31日現在）



新潟県内のチェーン規制区間

- 直轄国道
国道7号
（新潟県村上市大須戸～上大島）
- 高速道路
上信越自動車道
（信濃町IC～新井PA）

チェーン規則

平成30年12月14日の「道路標識、区画線及び道路標示に関する命令」の一部改正により、新たに「チェーンを取り付けていない車両通行止め」の標識が定められました。

これに伴い、新潟県内の直轄国道及び高速道路において、右記の区間において「チェーン規制」を実施する区間が設定されました。

「大雪に関する緊急発表」が発表され、立ち往生車両が多数発生する危険性が高まった際に規制が行われる予定となっています。

計画の目的

新潟県が管理する道路は約5,400kmと長く、また地形及び地質の特徴から、斜面崩壊や土石流、地すべり等が生じやすい箇所が多数存在しています。

事前通行規制や道路危険箇所の点検等によるソフト対策を併用しながら、優先度評価に基づいた計画的なハード対策を実施することにより、防災・減災対策を効率的かつ効果的に推進することを目的としています。

計画の内容

▶ 優先度評価に基づく防災対策工事の実施（ハード対策）

○ 対策箇所の状態を評価

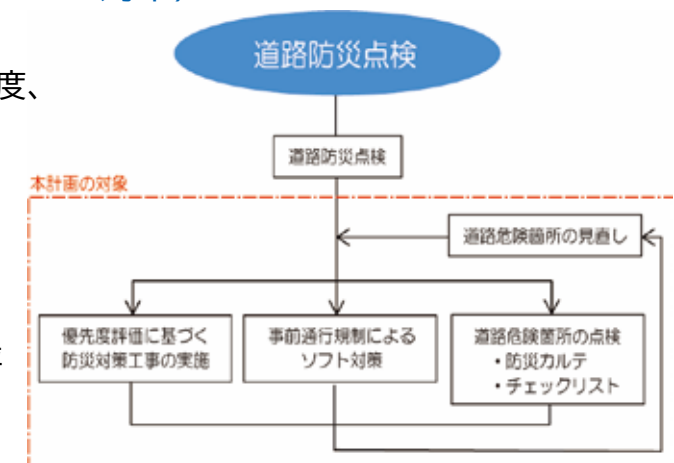
箇所別優先度評価：安定度調査評点、被害影響度、緊急性等から4段階に評価します。

○ 対策箇所を路線の機能等により評価

区間優先度評価：緊急輸送道路、孤立集落の有無等から4段階に評価します。

○ 対策箇所の優先度を評価

優先度評価：箇所別優先度評価、区間優先度評価の組合せにより優先度を4段階に評価します。



▶ 事前通行規制によるソフト対策

○ 対策箇所に事前通行規制を併用

危険性が高い、又はハード対策の実施までに時間を要する区間は、事前通行規制を併用します。事前通行規制の併用にあたり、基準値は現地状況、近傍の規制区間の値を考慮し適切に設定します。

○ 対策完了箇所の事前通行規制を緩和・解除

事前通行規制区間内の防災対策工事が完了し、災害の危険性が低減された区間は、規制基準値を随時緩和・解除します。

▶ 道路危険箇所の点検

○ 防災カルテを用いた点検

事前通行規制の変更を予定している区間は、防災カルテを用いて定期点検を実施します。

○ 道路危険箇所チェックリストを用いた点検

安定度調査結果で要対策、カルテ対応と評価された箇所は、道路危険箇所チェックリストを作成し、災害の発生が予想される場合、道路危険箇所チェックリストを用いた異常時点検を実施します。

▶ PDCAサイクルの実践

○ 安定度調査の見直し

新たな災害発生や点検により変状などが確認された箇所は、安定度調査の結果を見直します。

○ 優先度評価の見直し

安定度調査見直し結果や、周辺の道路利用状況の変化等に関する情報把握に努め、優先度評価を見直します。

計画の目的

自転車を活用した人と環境にやさしいまちづくりの推進、健康寿命の延伸、沿線の魅力を楽しむサイクルツーリズムの促進、自転車に関する安全・安心の確保等、新潟県における持続可能な自転車活用に関する施策の、総合的かつ計画的な推進を図ることを目的としています。

県内市町村においてもサイクルツーリズムの促進等、様々な取組が展開されていることから、各地域の実情に応じた自転車を活用したまちづくりが行われるために策定しました。

計画の目標

新潟県総合計画および関連計画や施策との整合を図りながら、自転車が持つ二酸化炭素等の環境に深刻な影響を及ぼす物質及び騒音・振動を発生させないなど様々な特性に応じて、「まちづくり」「スポーツ・健康」「観光」「安全・安心」の4つの分野に整理しました。

▶ まちづくり：自転車交通の役割拡大による良好な都市環境の形成



高齢者をはじめすべての人の移動のしやすさに配慮するとともに、過度に自動車に依存しない人と環境にやさしいまちづくりを目指し、自転車通行空間の確保など誰もが快適に自転車を利用できる環境づくりを行うことで、良好な都市環境の形成の推進を図ります。

▶ スポーツ・健康：サイクリスポーツの振興等による活力ある健康長寿社会の実現



日常生活における自転車利用も含めた運動の習慣化、生涯スポーツの普及促進により、心身の健全な発達や、生きがいのある豊かな生活の実現、県民の健康寿命の延伸等を目指します。

▶ 観光：サイクルツーリズムの推進による観光立県の実現



自転車で地域を巡り、沿線の魅力を楽しむ体験型、交流型旅行の促進や、各種自転車関連イベントの開催等を通じた観光地域づくりを推進し、自転車を活用した地域の活性化を図る。
地域資源を生かしたサイクルツーリズムやサイクリスト受入のための環境整備、情報発信による観光・地域振興を図ります。

▶ 安全・安心：自転車事故の無い安全で安心な社会の実現



自転車利用者に対し、交通ルールの周知や安全教育を推進するとともに、自転車損害賠償責任保険等への加入を促進することにより、安全・安心の確保を図ります。
災害時における自転車の有効活用を図ります。

新潟県 道路情報システム

<http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/douro/>

新潟県土木部が観測している気象情報を基に新潟県全域の降雪深・雨量観測データ、道路規制情報をウェブサイトで公開しています。

【全域観測情報(降積雪)】

降積雪の観測データを地図ならびに一覧形式で表示します。観測局をクリックすることで時系列のグラフを表示します。

【全域観測情報(道路雨量)】

雨量の観測データを地図ならびに一覧形式で表示します。時間雨量、連続雨量等の観測データが参照できます。観測局をクリックすることで時系列のグラフを表示します。

【道路規制情報(県管理道路)】

通行止めの規制情報を地図上に表示します。



道路雨量状況図



降積雪グラフ



道路規制情報

道路冠水想定箇所

<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/dourokanri/1245787289226-3.html>

近年、短時間に集中的に激しい雨が降る「ゲリラ豪雨」により、道路や線路下のアンダーパス部等が冠水し、進入した車両が動けなくなる事象が発生しています。そこで、事前に道路を利用する方に道路冠水想定箇所をお知らせし、注意してもらう事が重要と考え、「道路冠水想定箇所マップ」、「冠水想定箇所一覧表」及び「冠水水位1m以上の箇所台帳」を公表しています。

【新潟県内の状況】

新潟市内を除く新潟県内の国道、県道及び市町村道の冠水が想定される箇所は280箇所、うち冠水想定水位が最大で1m以上となる箇所は127箇所あります。
(新潟市内の冠水想定箇所280箇所)



道路冠水想定箇所マップ

道路冠水想定箇所			
路線番号	道路名	幅員	冠水想定箇所(箇所数)
112	新潟県道112号	幅員3.5m	1
113	新潟県道113号	幅員3.5m	1
114	新潟県道114号	幅員3.5m	1
115	新潟県道115号	幅員3.5m	1
116	新潟県道116号	幅員3.5m	1
117	新潟県道117号	幅員3.5m	1
118	新潟県道118号	幅員3.5m	1
119	新潟県道119号	幅員3.5m	1
120	新潟県道120号	幅員3.5m	1
121	新潟県道121号	幅員3.5m	1
122	新潟県道122号	幅員3.5m	1
123	新潟県道123号	幅員3.5m	1
124	新潟県道124号	幅員3.5m	1
125	新潟県道125号	幅員3.5m	1
126	新潟県道126号	幅員3.5m	1
127	新潟県道127号	幅員3.5m	1
128	新潟県道128号	幅員3.5m	1
129	新潟県道129号	幅員3.5m	1
130	新潟県道130号	幅員3.5m	1
131	新潟県道131号	幅員3.5m	1
132	新潟県道132号	幅員3.5m	1
133	新潟県道133号	幅員3.5m	1
134	新潟県道134号	幅員3.5m	1
135	新潟県道135号	幅員3.5m	1
136	新潟県道136号	幅員3.5m	1
137	新潟県道137号	幅員3.5m	1
138	新潟県道138号	幅員3.5m	1
139	新潟県道139号	幅員3.5m	1
140	新潟県道140号	幅員3.5m	1
141	新潟県道141号	幅員3.5m	1
142	新潟県道142号	幅員3.5m	1
143	新潟県道143号	幅員3.5m	1
144	新潟県道144号	幅員3.5m	1
145	新潟県道145号	幅員3.5m	1
146	新潟県道146号	幅員3.5m	1
147	新潟県道147号	幅員3.5m	1
148	新潟県道148号	幅員3.5m	1
149	新潟県道149号	幅員3.5m	1
150	新潟県道150号	幅員3.5m	1
151	新潟県道151号	幅員3.5m	1
152	新潟県道152号	幅員3.5m	1
153	新潟県道153号	幅員3.5m	1
154	新潟県道154号	幅員3.5m	1
155	新潟県道155号	幅員3.5m	1
156	新潟県道156号	幅員3.5m	1
157	新潟県道157号	幅員3.5m	1
158	新潟県道158号	幅員3.5m	1
159	新潟県道159号	幅員3.5m	1
160	新潟県道160号	幅員3.5m	1
161	新潟県道161号	幅員3.5m	1
162	新潟県道162号	幅員3.5m	1
163	新潟県道163号	幅員3.5m	1
164	新潟県道164号	幅員3.5m	1
165	新潟県道165号	幅員3.5m	1
166	新潟県道166号	幅員3.5m	1
167	新潟県道167号	幅員3.5m	1
168	新潟県道168号	幅員3.5m	1
169	新潟県道169号	幅員3.5m	1
170	新潟県道170号	幅員3.5m	1
171	新潟県道171号	幅員3.5m	1
172	新潟県道172号	幅員3.5m	1
173	新潟県道173号	幅員3.5m	1
174	新潟県道174号	幅員3.5m	1
175	新潟県道175号	幅員3.5m	1
176	新潟県道176号	幅員3.5m	1
177	新潟県道177号	幅員3.5m	1
178	新潟県道178号	幅員3.5m	1
179	新潟県道179号	幅員3.5m	1
180	新潟県道180号	幅員3.5m	1
181	新潟県道181号	幅員3.5m	1
182	新潟県道182号	幅員3.5m	1
183	新潟県道183号	幅員3.5m	1
184	新潟県道184号	幅員3.5m	1
185	新潟県道185号	幅員3.5m	1
186	新潟県道186号	幅員3.5m	1
187	新潟県道187号	幅員3.5m	1
188	新潟県道188号	幅員3.5m	1
189	新潟県道189号	幅員3.5m	1
190	新潟県道190号	幅員3.5m	1
191	新潟県道191号	幅員3.5m	1
192	新潟県道192号	幅員3.5m	1
193	新潟県道193号	幅員3.5m	1
194	新潟県道194号	幅員3.5m	1
195	新潟県道195号	幅員3.5m	1
196	新潟県道196号	幅員3.5m	1
197	新潟県道197号	幅員3.5m	1
198	新潟県道198号	幅員3.5m	1
199	新潟県道199号	幅員3.5m	1
200	新潟県道200号	幅員3.5m	1
201	新潟県道201号	幅員3.5m	1
202	新潟県道202号	幅員3.5m	1
203	新潟県道203号	幅員3.5m	1
204	新潟県道204号	幅員3.5m	1
205	新潟県道205号	幅員3.5m	1
206	新潟県道206号	幅員3.5m	1
207	新潟県道207号	幅員3.5m	1
208	新潟県道208号	幅員3.5m	1
209	新潟県道209号	幅員3.5m	1
210	新潟県道210号	幅員3.5m	1
211	新潟県道211号	幅員3.5m	1
212	新潟県道212号	幅員3.5m	1
213	新潟県道213号	幅員3.5m	1
214	新潟県道214号	幅員3.5m	1
215	新潟県道215号	幅員3.5m	1
216	新潟県道216号	幅員3.5m	1
217	新潟県道217号	幅員3.5m	1
218	新潟県道218号	幅員3.5m	1
219	新潟県道219号	幅員3.5m	1
220	新潟県道220号	幅員3.5m	1
221	新潟県道221号	幅員3.5m	1
222	新潟県道222号	幅員3.5m	1
223	新潟県道223号	幅員3.5m	1
224	新潟県道224号	幅員3.5m	1
225	新潟県道225号	幅員3.5m	1
226	新潟県道226号	幅員3.5m	1
227	新潟県道227号	幅員3.5m	1
228	新潟県道228号	幅員3.5m	1
229	新潟県道229号	幅員3.5m	1
230	新潟県道230号	幅員3.5m	1
231	新潟県道231号	幅員3.5m	1
232	新潟県道232号	幅員3.5m	1
233	新潟県道233号	幅員3.5m	1
234	新潟県道234号	幅員3.5m	1
235	新潟県道235号	幅員3.5m	1
236	新潟県道236号	幅員3.5m	1
237	新潟県道237号	幅員3.5m	1
238	新潟県道238号	幅員3.5m	1
239	新潟県道239号	幅員3.5m	1
240	新潟県道240号	幅員3.5m	1
241	新潟県道241号	幅員3.5m	1
242	新潟県道242号	幅員3.5m	1
243	新潟県道243号	幅員3.5m	1
244	新潟県道244号	幅員3.5m	1
245	新潟県道245号	幅員3.5m	1
246	新潟県道246号	幅員3.5m	1
247	新潟県道247号	幅員3.5m	1
248	新潟県道248号	幅員3.5m	1
249	新潟県道249号	幅員3.5m	1
250	新潟県道250号	幅員3.5m	1
251	新潟県道251号	幅員3.5m	1
252	新潟県道252号	幅員3.5m	1
253	新潟県道253号	幅員3.5m	1
254	新潟県道254号	幅員3.5m	1
255	新潟県道255号	幅員3.5m	1
256	新潟県道256号	幅員3.5m	1
257	新潟県道257号	幅員3.5m	1
258	新潟県道258号	幅員3.5m	1
259	新潟県道259号	幅員3.5m	1
260	新潟県道260号	幅員3.5m	1
261	新潟県道261号	幅員3.5m	1
262	新潟県道262号	幅員3.5m	1
263	新潟県道263号	幅員3.5m	1
264	新潟県道264号	幅員3.5m	1
265	新潟県道265号	幅員3.5m	1
266	新潟県道266号	幅員3.5m	1
267	新潟県道267号	幅員3.5m	1
268	新潟県道268号	幅員3.5m	1
269	新潟県道269号	幅員3.5m	1
270	新潟県道270号	幅員3.5m	1
271	新潟県道271号	幅員3.5m	1
272	新潟県道272号	幅員3.5m	1
273	新潟県道273号	幅員3.5m	1
274	新潟県道274号	幅員3.5m	1
275	新潟県道275号	幅員3.5m	1
276	新潟県道276号	幅員3.5m	1
277	新潟県道277号	幅員3.5m	1
278	新潟県道278号	幅員3.5m	1
279	新潟県道279号	幅員3.5m	1
280	新潟県道280号	幅員3.5m	1

冠水想定箇所台帳

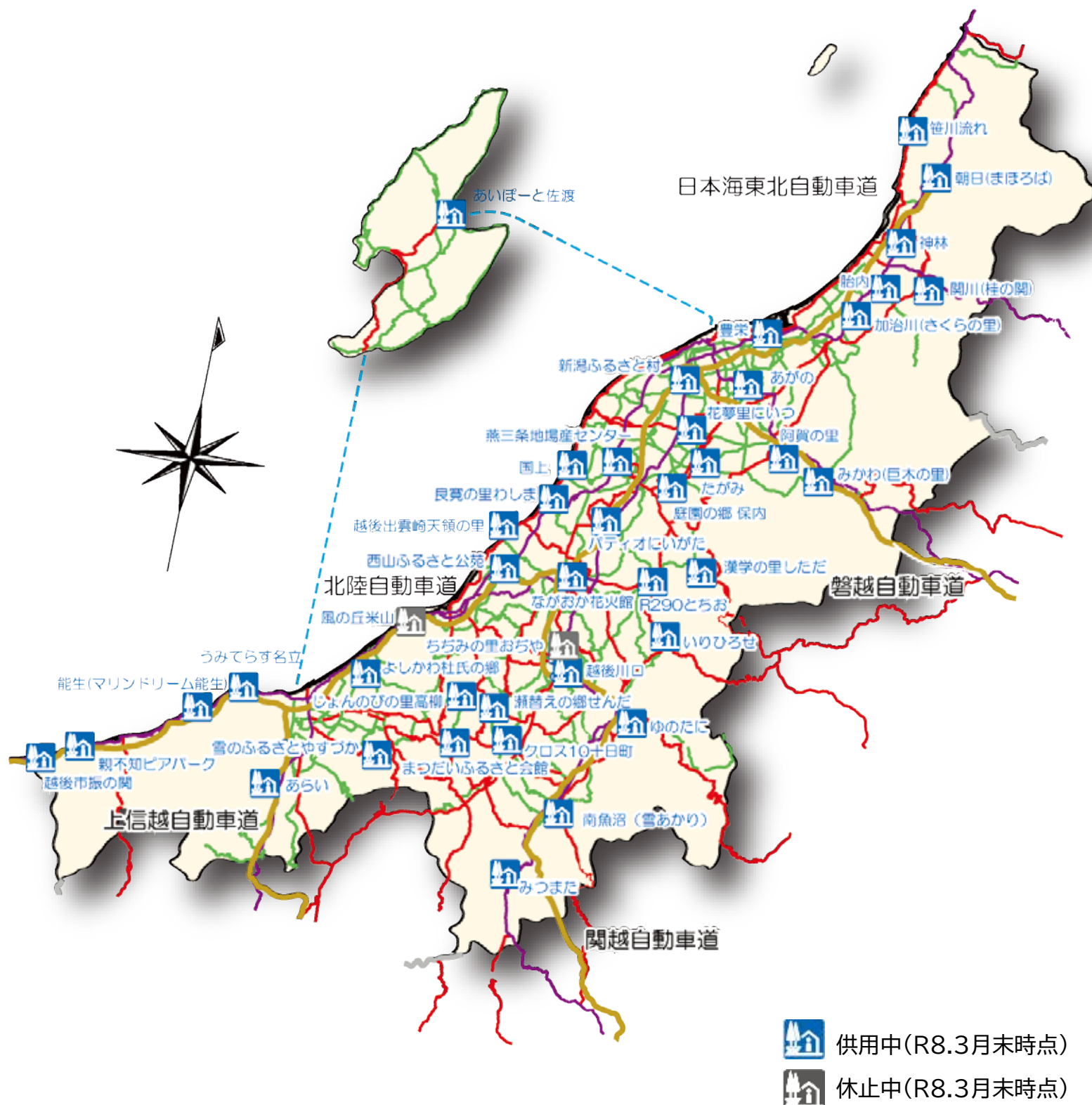


道の駅



「道の駅」は、安全で快適に道路を利用するための道路交通環境の提供、地域のにぎわい創出を目的とした施設です。また、「地域とともに作る個性豊かなにぎわいの場」を基本コンセプトとし、「休憩機能」、「情報提供機能」、「地域連携機能」の3つの機能を備えています。

令和8年3月現在、全国で1,231駅が登録され、新潟県では、42駅が登録されており、全国で4番目に多い登録数となっています。



モデル「道の駅」、重点「道の駅」について

国土交通省では、「道の駅」が経済の好循環を地方に行き渡らせる成長戦略の強力なツールと位置づけ、関係機関と連携して特に優れた取組を選定し、重点的に応援する取組を実施するため、全国モデル「道の駅」、特定テーマ型モデル「道の駅」、重点「道の駅」、重点「道の駅」候補を選定しています。

全国モデル「道の駅」 【全国：6駅】	■ 地域活性化の拠点として、特に優れた機能を継続的に発揮していると認められるもの - 既存の「道の駅」を対象に、国土交通大臣が選定 - 観光、産業、福祉、防災等、地域資源の活用や地域の課題解決を図るための地域のゲートウェイや地域センターとして機能 - 設置から一定年数（10年以上）、継続的に地域に貢献
特定テーマ型モデル「道の駅」 【全国：13駅】	■ 特定のテーマについて、「道の駅」の質的向上に資する全国の模範となる取組を行い、その成果が認められるもの - 全国各地の「道の駅」の模範となる成果をあげている「道の駅」を対象に、国土交通大臣が認定 「道の駅」が有する個々の「機能」が異なる点を踏まえ、模範性を高めるために、テーマ（部門）を設定 - 全国で住民サービス部門で6駅、地域交通拠点部門で7駅選定されている - 全国の「道の駅」からの視察及び講師の要請に対応するなど、「道の駅」の質的向上に貢献する役割
重点「道の駅」 【全国：103駅】 (うち新潟県：5駅)	■ 地域活性化の拠点となる優れた企画があり、今後の重点支援で効果的な取組を期待 「道の駅」の整備の企画段階から、国土交通大臣が選定 - 取組の先進性、効果、実現可能性に基づき、優れた
重点「道の駅」候補 【全国：78駅】 (うち新潟県：5駅)	■ 地域活性化の拠点となる企画の具体化に向け、地域での意欲的な取組が期待できるもの 「道の駅」の整備の企画を対象に、地方整備局長等が選定 - 取組の具体化に向けた地域の意欲的な体制整備等に基づき、選定

新潟県内の「道の駅」	選定年度	企画・取組の概要
藤巻えの郷せんだ(十日町市)	H26	農業実習、除雪機体験、移住窓口
あらい(妙高市)	H26	大規模災害発生時における防災拠点
たがみ(田上町)	H27	道の駅周辺に公共サービスと生活サービスの機能を集約
能生(糸魚川市)	H30	自転車道や風景街道等と道の駅が連携し、サイクリングを促進する拠点を創出
直島の郷 保内(三条市)	R1	地元産品を活用した子育て世代支援事業の強化

新潟県内の「道の駅」	選定年度	企画・取組の概要
パティオにいがた(見附市)	H26	過去の災害と対策や助産をテーマとしたパネル、ジオラマなどを展示
いりひろせ(魚沼市)	H26	小さな拠点を支える地域巡回サービス拠点
南魚沼(南魚沼市)	H26	雪国観光圏地域の案内機能を備えた、地域全体の周遊観光、インバウンド観光
あらい(妙高市)	H30	DMOによる道の駅を拠点とした地域づくり・インバウンド誘客の推進
ながおか花火館(長岡市)	R1	「長岡花火」をけん引役に魅力ある地域資源情報発信・連携を強化し、地域全体の広域観光・活性化を促進

出典:国土交通省「道の駅」ホームページ

防災「道の駅」について

国土交通省では、都道府県の地域防災計画等で、広域的な防災拠点に位置づけられている「道の駅」について「防災道の駅」として選定し、防災拠点の役割を果たすため、ハード・ソフト両面からの重点的な支援を行うこととしています。

新潟県内では令和3年度に妙高市の道の駅「あらい」が、令和7年度に見附市の道の駅「パティオにいがた」が選定されています。令和6年1月に発生した能登半島地震や令和6年9月に発生した奥能登豪雨の際には、道の駅「あらい」において、全国の「道の駅」から支援物資を集積し、被災地に運搬することにより、広域的な支援拠点となりました。



道の駅「あらい」に集積した支援物資の積み込み状況



道の駅「のと里山空港」(石川県)に届けられた支援物資

出典:国土交通省「道の駅」ホームページ

道路に関する各種情報

全国からみた新潟県は何番目？



道路構造物

令和8年3月末時点

橋りょう延長トップ10 (県管理道路)	阿賀浦橋	一般国道460号	942.4m
	安田橋	主要地方道白根安田線	901.5m
	与板橋	一般国道403号	885.5m
	大子大橋	一般国道351号	878.3m
	フェニックス大橋	一般国道404号	870.0m
	長生橋	一般国道351号	851.7m
	新哉王橋	一般国道352号	808.0m
	越路橋	主要地方道柏崎高浜堀之内線	596.0m
	山本山大橋	一般国道351号	553.8m
	五反田橋	主要地方道長岡新尾巻線	532.5m

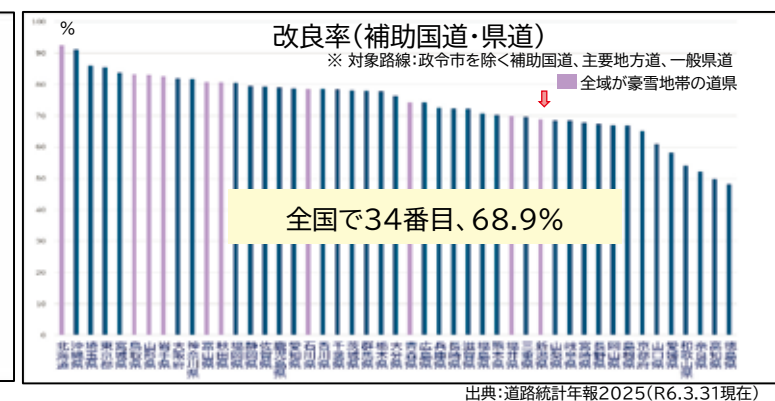
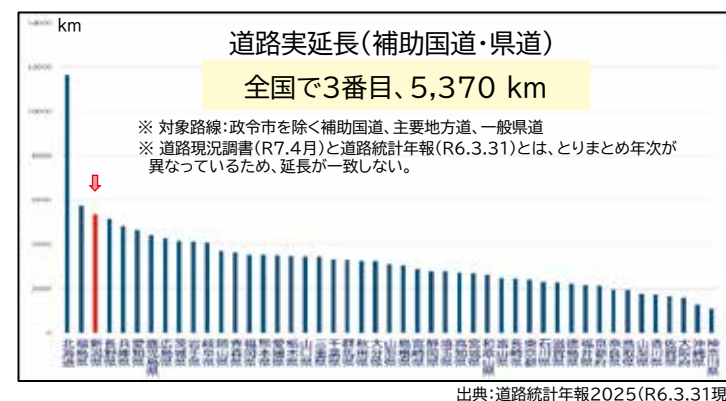
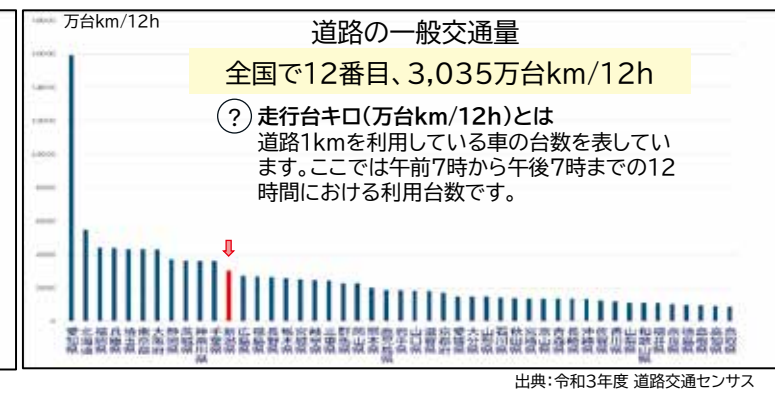
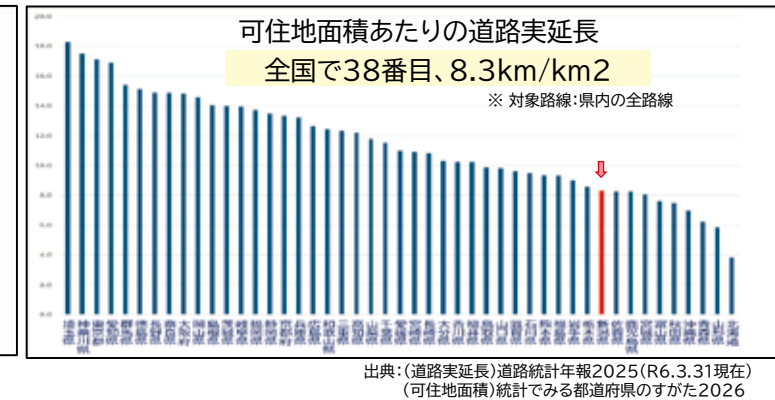
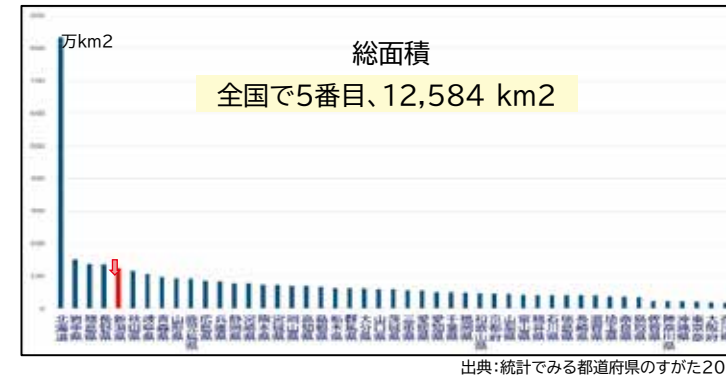
トンネル延長トップ10 (県管理道路)	17号明神トンネル	主要地方道小出奥只見線	3920.0m
	19号仕入沢トンネル	主要地方道小出奥只見線	3129.7m
	18号荒沢トンネル	主要地方道小出奥只見線	3070.5m
	八箇峠トンネル	一般国道253号	2840.0m
	大沢山トンネル	主要地方道十日町間塩沢線	2698.0m
	新榎トンネル	一般国道351号	2393.5m
	大所トンネル	一般国道148号	2315.0m
	薬師トンネル	一般国道253号	2305.0m
	13号湯ノ沢トンネル	主要地方道小出奥只見線	2263.7m
	儀明峠トンネル	一般国道253号	2053.1m



一般国道404号 フェニックス大橋(長岡市)

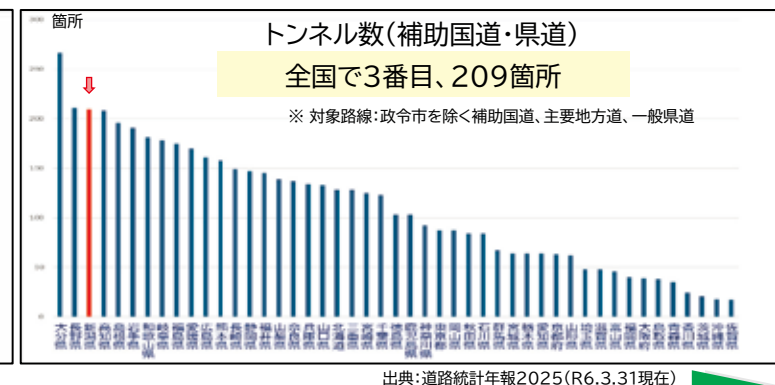
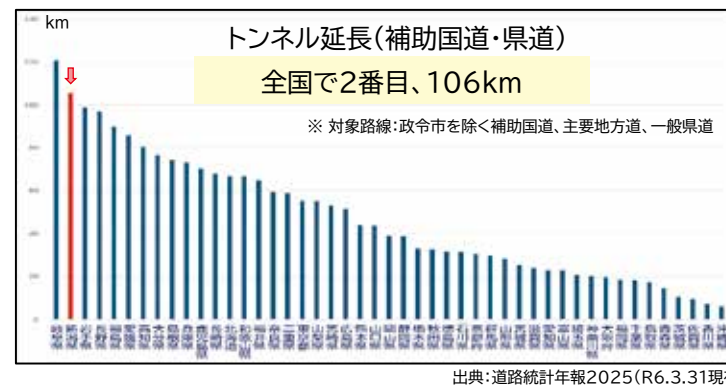
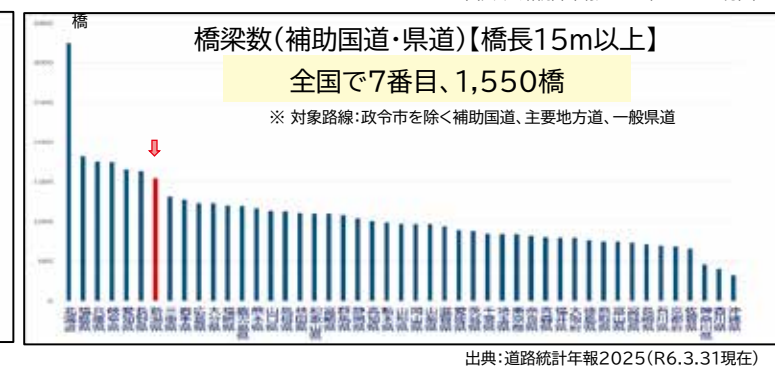
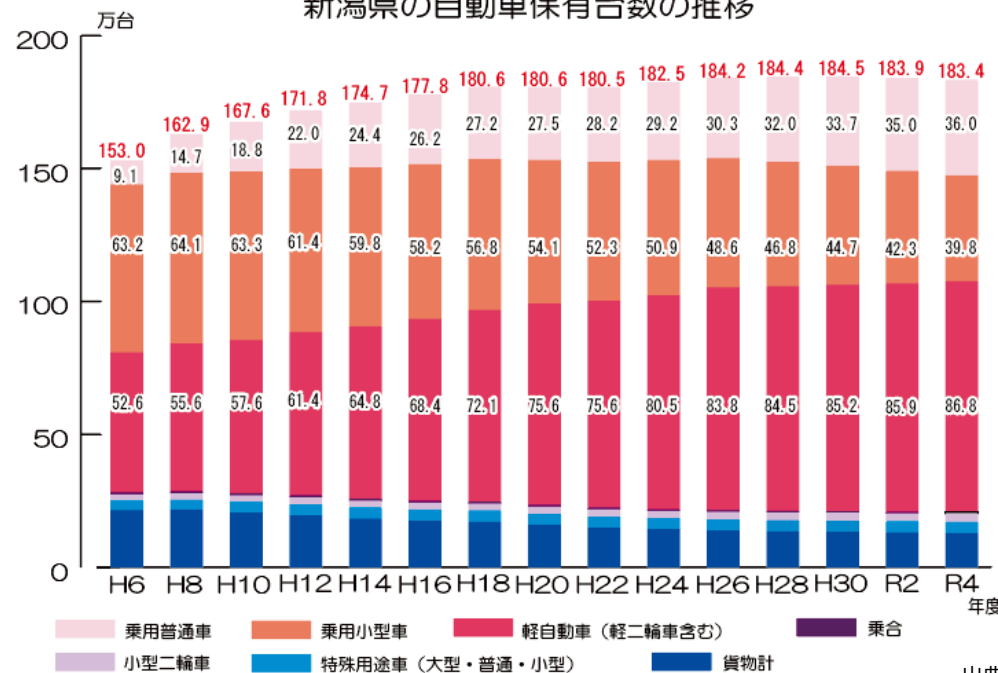


主要地方道十日町間塩沢線
大沢山トンネル(十日町市～南魚沼市)



自動車保有台数

新潟県の自動車保有台数の推移



新潟県の道路整備ストック効果

新潟県の道路整備によるストック効果は、事例をとりまとめ、ホームページに掲載しています。

道路建設課：<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/dourokensetsu/sutokkukouka.html>



道路建設課の
ホームページは
こちらから
ご覧になれます



都市整備課：<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/toshiseibi/1356805082556.html>

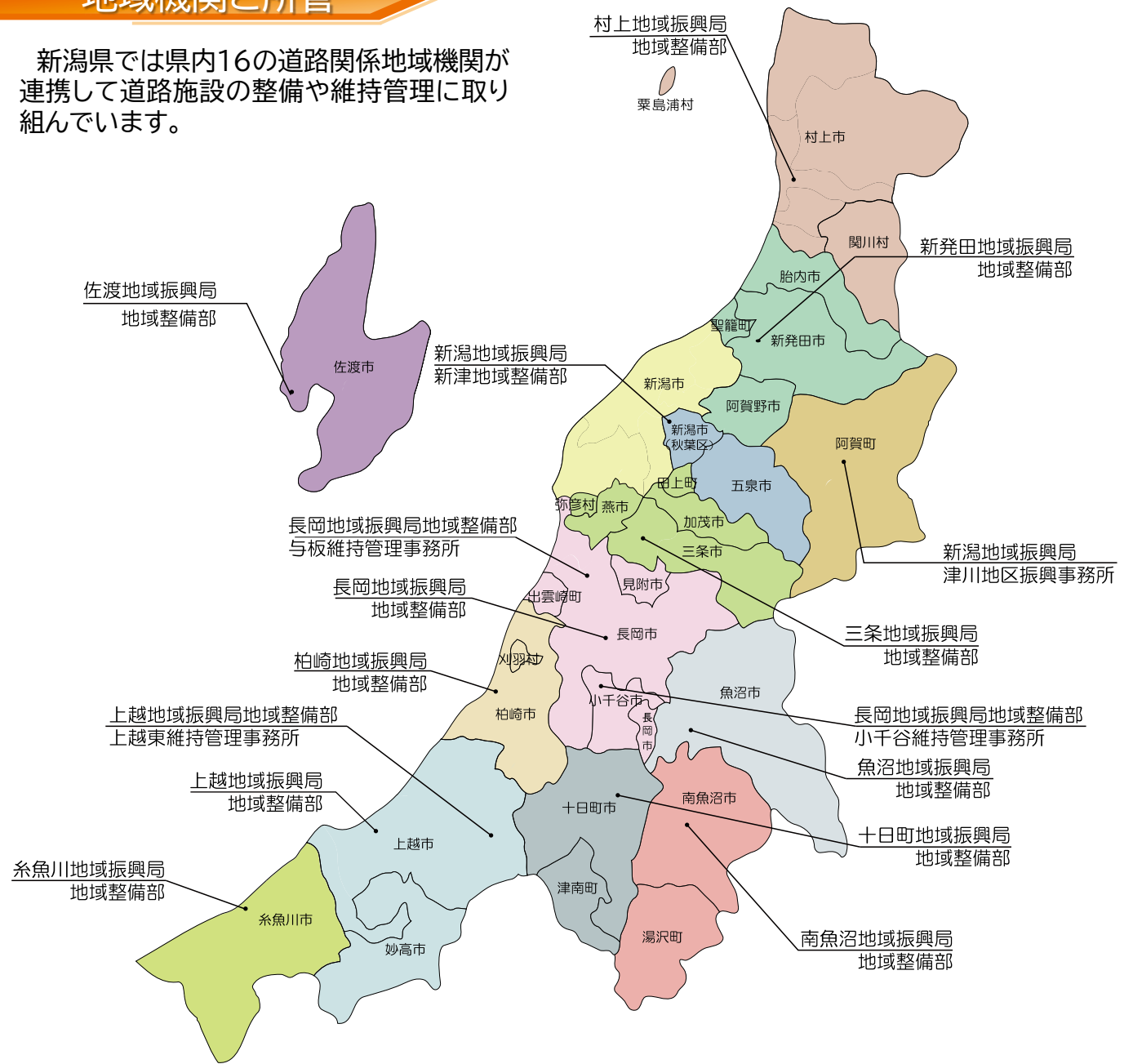


都市整備課の
ホームページは
こちらから
ご覧になれます



地域機関と所管

新潟県では県内16の道路関係地域機関が連携して道路施設の整備や維持管理に取り組んでいます。



村上地域振興局 地域整備部	村上市田端町6-25 TEL 0254-52-7955 FAX 0254-53-4511
新発田地域振興局 地域整備部	新発田市豊町3-3-2 TEL 0254-26-9189 FAX 0254-26-6449
新潟地域振興局 新津地域整備部	新潟市秋葉区新津4524-1 TEL 0250-24-9659 FAX 0250-24-7355
新潟地域振興局 津川地区振興事務所	東蒲原郡阿賀町津川1861-1 TEL 0254-92-4748 FAX 0254-92-5701
三条地域振興局 地域整備部	三条市興野1-13-45 TEL 0256-36-2302 FAX 0256-36-2290
長岡地域振興局 地域整備部	長岡市沖田2-173-2 TEL 0258-38-2617 FAX 0258-38-2676
長岡地域振興局地域整備部 与板維持管理事務所	長岡市与板町与板Z5935-1 TEL 0258-72-3181 FAX 0258-72-4182
長岡地域振興局地域整備部 小千谷維持管理事務所	小千谷市城内2-8-28 TEL 0258-83-0847 FAX 0258-83-2897

魚沼地域振興局 地域整備部	魚沼市大塚新田91-4 TEL 025-792-2131 FAX 025-792 7401
十日町地域振興局 地域整備部	十日町市妻有町西2-1 TEL 025-757-5522 FAX 025-752-5329
南魚沼地域振興局 地域整備部	南魚沼市六日町960 TEL 025-772-2661 FAX 025-772-2618
柏崎地域振興局 地域整備部	柏崎市三和町5-55 TEL 0257-21-6305 FAX 0257-24-0346
上越地域振興局 地域整備部	上越市本城町5-6 TEL 025-526-9503 FAX 025-525-2392
上越地域振興局地域整備部 上越東維持管理事務所	上越市安塚区安塚720-1 TEL 025-592-3644 FAX 025-592-3659
糸魚川地域振興局 地域整備部	糸魚川市南押上1-15-1 TEL 025-552-1790 FAX 025-552-9674
佐渡地域振興局 地域整備部	佐渡市相川二丁目浜町20-1 TEL 0259-74-4040 FAX 0259-74-2048

※新潟市は政令市のため、県が管理する道路はありません。